データ管理

データBOXについて

データBOXにはカメラで撮影した静止画や動画、メールやサイトからダウンロードしたデータなどが保存されます。

■フォルダの内容

●以下のようなフォルダが用意されており、データの種類にあわせて各フォルダに振り分けられます。

フォルダ	フォルダ説明
マイピクチャ	
iモード	サイトやメール、バーコードリーダーなどから取得した画像の保存先として選択可能です。 また以下の画像は自動的にこのフォルダに保存されます。 • microSDカードからコピー・移動したデータ • 赤外線通信などで転送されたデータ
カメラ	カメラで撮影した静止画、サイトやメール、バーコードリーダーなどから取得した画像の保存先として選択可能です。 またキャラ電撮影した静止画は自動的にこのフォルダに保存されます。
デコメピクチャ	デコメール®用の画像が内蔵されています。iモードと同様の画像の保存先として選択可能です。
デコメ絵文字※1	
お気に入り	サイトやメールなどから取得したり、microSDカードからコピーしたデコメ絵文字®の保存先として選択可能です。
顔文字・i絵文字	
表情・気持ち	
装飾	
ハート・キラキラ	
天気・季節	
移動・生活	
食べ物	
キャラクター	
文字	
ユーザ作成フォルダ※2	カテゴリ別フォルダと同様のデコメ絵文字®の保存先として選択可能です。
かんたんデコメ	かんたんデコメ用の画像が、感情の分類別フォルダに内蔵されています。 サイトから取得した画像が保存されます。
プリインストール	待受画面やウェイクアップなどの画像、アニメーションが内蔵されています。
自動お預かり	iモード、カメラと同様の画像（キャラ電撮影した静止画は除く）の保存先として選択可能です。このフォルダに保存・移動した画像は、ケータイデータお預かりサービスで自動的にバックアップできます。
シークレット※3	ほかの人に見られたくない画像を保管します。
ユーザ作成フォルダ※4	iモードと同様の画像の保存先として選択可能です。
自作アニメ	連続撮影で登録したアニメーションや自作のアニメーションが保存されます。
フレーム／スタンプ	フレームやマーカースタンプが内蔵されています。 サイトなどから取得したフレーム／スタンプは自動的にこのフォルダに保存されます。
ミュージック	
ミュージックプレーヤー	ミュージックプレーヤーが起動します。
iモード	
初期フォルダ	着うたフル®などの音楽データの保存先として選択可能です。
ユーザ作成フォルダ※5	iモードと同様の、着うたフル®などの音楽データの保存先として選択可能です。
WMA	パソコンなどからmicroSDカードに転送した音楽データが保存されます。
MP3	
Music&Videoチャネル	
配信番組	保存されている番組が表示されます。
保存番組	配信番組から移動した番組の保存先として選択可能です。 microSDカードから移動した番組は自動的にこのフォルダに保存されます。

フォルダ	フォルダ説明
ｉモーション・ムービー	
ｉモード	サイトやメールから取得した動画／ｉモーションの保存先として選択可能です。 また以下の動画／ｉモーションは自動的にこのフォルダに保存されます。 • microSDカードからコピー・移動したデータ • 赤外線通信などで転送されたデータ
カメラ	カメラで撮影した動画、キャラ電撮影した動画は自動的にこのフォルダに保存されます。 またｉモードと同様の動画／ｉモーションの保存先としても選択可能です。
プリインストール	ｉモーションが内蔵されています。
シークレット※3	ほかの人に見られたくない動画／ｉモーションを保管します。
ボイスレコーダー	ボイスレコーダーで録音した音声は自動的にこのフォルダに保存されます。
ユーザ作成フォルダ※6	ｉモードと同様の動画／ｉモーションの保存先として選択可能です。
プレイリスト	FOMA端末で作成したプレイリストが保存されます。
しおり	動画／ｉモーションのしおりが保存されます。
ムービー	
フォルダ一覧	
本体－ムービー	サイトから取得したムービーの保存先として選択可能です。
ユーザ作成フォルダ※4	本体－ムービーと同様のムービーの保存先として選択可能です。
しおり	ムービーのしおりが保存されます。
再生履歴	ムービーの再生履歴が保存されます。

フォルダ	フォルダ説明
メロディ	
ｉモード	サイトやメール、バーコードリーダーから取得した、着信音に設定できるメロディの保存先として選択可能です。 microSDカードからコピー・移動したり、赤外線通信などで転送されたメロディは自動的にこのフォルダに保存されます。
プリインストール	着信音に設定できるメロディや効果音が内蔵されています。
ユーザ作成フォルダ※4	ｉモードと同様のメロディの保存先として選択可能です。
おしゃべり	「おしゃべり機能」（P.409）で録音した音声は自動的にこのフォルダに保存されます。
プログラム	メロディプログラム再生に利用するフォルダです。→P.357
マイドキュメント	
ｉモード	PDFデータが内蔵されています。サイトやメールから取得したPDFデータの保存先として選択可能です。microSDカードからコピーしたり、赤外線通信などで転送されたPDFデータは自動的にこのフォルダに保存されます。
ユーザ作成フォルダ※4	ｉモードと同様のPDFデータの保存先として選択可能です。
きせかえツール	
ｉモード	サイトから取得したパッケージの保存先として選択可能です。 microSDから移動したきせかえツールは自動的にこのフォルダに保存されます。
プリインストール	パッケージが内蔵されています。
ユーザ作成フォルダ※4	ｉモードと同様のきせかえツールの保存先として選択可能です。
マチキャラ	
ｉモード	マチキャラが内蔵されています。 サイトから取得したマチキャラの保存先として選択可能です。
ユーザ作成フォルダ※4	ｉモードと同様のマチキャラの保存先として選択可能です。
キャラ電	
キャラ電が内蔵されています。サイトから取得したキャラ電は自動的にこの項目に保存されます。	

フォルダ	フォルダ説明
ワンセグ	
イメージ	ワンセグで録画した静止画が保存されます。
ビデオ	ワンセグで録画したビデオが保存されます。
しおり	ワンセグビデオのしおりが保存されます。
ドキュメントビューア	
メール（添付ファイル）から保存したドキュメントファイルが保存されます。	
フォント	
iモード	サイトから取得したフォントは自動的にこのフォルダに保存されます。
プリインストール	フォントが内蔵されています。
SDその他ファイル	
SDその他	メールから取得したり、パソコンなどからmicroSDカードに保存したドキュメントが保存されます。

※1 デコメ絵文字®（横20×縦20ドット、ファイル制限なしのJPEG・GIF形式の画像やGIF形式のアニメーション）のみ保存できるフォルダです。
※2「フォルダ追加」で10個まで作成できます。「フォルダ追加」時にフォルダ名を入力します。あとで「フォルダ名編集」で変更することもできます。
※3 シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ表示されます。
※4「フォルダ追加」で20個まで作成できます。「フォルダ追加」時にフォルダ名を入力します。あとで「フォルダ名編集」で変更することもできます。
※5「フォルダ追加」で25個まで作成できます。「フォルダ追加」時にフォルダ名を入力します。あとで「フォルダ名編集」で変更することもできます。
※6「フォルダ追加」で19個まで作成できます。「フォルダ追加」時にフォルダ名を入力します。あとで「フォルダ名編集」で変更することもできます。

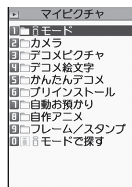
保存した静止画を表示する

マイピクチャ

撮影した静止画やダウンロードした画像などは、データBOXのマイピクチャで表示します。

1 [MENU]▶「データBOX」▶「マイピクチャ」

マイピクチャのフォルダ内容について→P.330



フォルダ一覧画面（サブメニュー→P.373）

■ ワンセグで録画した静止画を表示する場合
▶[MENU]▶「データBOX」▶「ワンセグ」▶「イメージ」

■ microSDカードの画像を表示する場合
▶[✉]［microSD］

■ メディアスビューアで画像を表示する場合
▶[📷]［ ］→P.339

2 フォルダを選択

画像一覧画面の見かた→P.333



画像一覧画面（サブメニュー→P.335）

■ iモードで画像を検索する場合
▶「iモードで探す」▶「YES」

3 画像を選択

□で前または次の画像を表示することができます。



マイピクチャ画面（サブメニュー→P.335）

■ 画像を拡大表示する場合

▶■［ズーム］

MENU［－］／◎［＋］を押すたびに1段階ずつ縮小／拡大します。◎［等倍］を押すと画像を等倍表示します。

画像が画面内に収まらないときは、□で画像をスクロールできます。

元の表示に戻すときは、■［戻る］を押します。

おしらせ

◆以下の画像は表示できません。
- 横または縦の最大が4,136ドットを超えるか、総ドット数が4,136×3,102ドットを超えるJPEG形式の画像
- 6Mバイトを超えるJPEG形式の画像
- 横または縦の最大が2,592ドットを超えるか、総ドット数が2,592×1,944ドットを超えるGIF形式の画像
- 3Mバイトを超えるGIF形式の画像
- 500Kバイト（microSD カードに保存されている場合は3Mバイト）を超えるSWF形式のFlash画像
- 横または縦の最大が 854 ドットを超えるか、総ドット数が854×480ドットを超えるプログレッシブJPEG形式の画像

◆拡大表示をしているとき、□で前または次の画像の切り替えや、サブメニューの表示はできません。

◆自作アニメ、GIF形式のアニメーション、Flash画像は拡大表示できません。

◆Flash 画像を再生する際の音量は、「着信音量」の「電話」で設定した音量になります（「ステップ」に設定している場合は「レベル2」の音量になります）。

◆プログレッシブ型のFlash®Videoは、Flash®Videoは再生されず、Flash画像が表示されます。

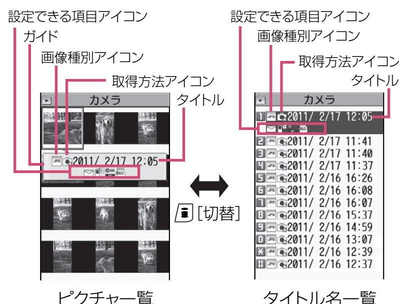
ピクチャー覧／タイトル名一覧の見かた

● 画像一覧の表示のしかたを設定する

ピクチャ表示設定

1 MENU▶「本体設定」▶「画面・ディスプレイ」▶「ピクチャ表示設定」▶「ピクチャー覧」または「タイトル名一覧」

● ピクチャー覧／タイトル名一覧の見かた



ピクチャー覧　　タイトル名一覧

※ 自作アニメは常にタイトル名一覧で表示されます。

■画像種別アイコン

アイコン	説明
JPG	JPEG形式の画像
GIF	GIF形式の画像
	GIF（IFM）形式のフレーム、マーカースタンプ
	SWF形式のFlash画像
	MP4形式の動画、ｉモーション
（青色の音符）	音響効果のあるMP4形式のｉモーション
（オレンジ色の音符）	ASF形式のｉモーション
	音響効果があり、再生制限ありのMP4形式のｉモーション
	部分的に取得したｉモーション
	部分的に取得したマチキャラ
	ムービー
	AFD形式のキャラ電

アイコン	説明
	ワンセグで録画したビデオ
	マチキャラ
	フォント
	ドコモUIMカードセキュリティ機能に該当している画像

：ファイル制限が設定されていたり、メールへの添付、FOMA端末外への出力、FOMA端末への移動が禁止されているデータ

：再生制限付きのｉモーション（再生回数・期間・期限を過ぎると「 」が「 」になります）

■取得方法アイコン

アイコン	説明
アイコンなし	プリインストールデータ
※1 ※2	サイトやメール、トルカなどからダウンロードしたり、ｉアプリから取得したデータ
	カメラで撮影したデータ
	赤外線通信やｉC通信、microSDカード、バーコードリーダー、パソコンなどから取得したデータ
	キャラ電撮影したデータ
	ワンセグで録画したデータ

※1 microSDへの移動は可能ですが、microSDへのコピーはできません。
※2 microSDへの移動は不可ですが、microSDへのコピーは可能です。

■設定できる項目アイコン

アイコン	説明
	ｉモードメールに添付できるデータ
	デコメール®に挿入できるデータ
	画面などに設定できるデータ
	赤外線送信、ｉC送信が可能なデータ
	microSD カードにコピー可能なデータ
	ファイルのアップロードに対応しているサイトからアップロード可能なデータ
	位置情報が利用できるデータ
（グレー色の矢印）	お預かりセンターへ次回に自動でバックアップされるデータ
（青色の矢印）	お預かりセンターへバックアップ済みのデータ
（オレンジ色の矢印）	お預かりセンターへバックアップ不可のデータ
	よみがなが登録されているデコメ絵文字®

■ファイル形式について

フォルダ	ファイル形式
マイピクチャ	
ｉモード	JPEG、GIF、SWF
カメラ	
デコメピクチャ	
デコメ絵文字	JPEG、GIF
かんたんデコメ	
プリインストール	JPEG、SWF
自動お預かり	JPEG、GIF、SWF
シークレット	
ユーザ作成フォルダ	
自作アニメ	－
フレーム／スタンプ	IFM
ミュージック	
ミュージックプレーヤー	－
ｉモード	3GP
WMA	WMA
MP3	MP3
Music&Videoチャネル	
配信番組	3GP、MP4
保存番組	
ｉモーション・ムービー	
ｉモード	MP4
カメラ	
プリインストール	
シークレット	
ボイスレコーダー	
ユーザ作成フォルダ	
プレイリスト	－
しおり	
ムービー	WMA、WMV、ASF
メロディ	
ｉモード	SMF、MFi
プリインストール	MFi
ユーザ作成フォルダ	SMF、MFi
おしゃべり	－

フォルダ	ファイル形式
プログラム	－
マイドキュメント	
ｉモード	PDF
ユーザ作成フォルダ	
きせかえツール	
ｉモード	UCM、UCP
プリインストール	
ユーザ作成フォルダ	
マチキャラ	
ｉモード	MMD、CFD
ユーザ作成フォルダ	
キャラ電	
－	AFD
ワンセグ	
イメージ	JPEG
ビデオ	MPEG2-TS
しおり	－
ドキュメントビューア	
－	Word、Excel、PowerPoint、TEXT
フォント	
ｉモード	LFD
プリインストール	
SDその他ファイル	
SDその他	本FOMA端末で表示できないファイル形式（BMPなど）

■タイトル、ファイル名について

●撮影した静止画や動画には自動的にタイトルとファイル名が付きます。

タイトル　：yyyy/mm/dd　hh:mm（年／月／日　時刻※）
ファイル名：yyyymmddhhmmxxxx
年月日時刻※
（静止画の場合、xxxxの部分に4桁の数字が付きます）

※ 静止画は保存を完了した時刻、動画は撮影を終了した時刻になります。ただし、「自動保存設定」が「OFF」の場合は、動画を保存した時刻になります。

●ダウンロードしたｉモーションやキャラ電にはオリジナルのタイトルが付きます。
●ダウンロードした画像にはファイル名と同じタイトルが付きます。
●ワンセグで録画したビデオや静止画のタイトル、ファイル名について→P.258
●タイトルはFOMA端末の画像一覧画面に表示される名前です。
●ファイル名はパソコンなどに送ったときに表示される画像データの名前です。
●ファイル名に不正な文字があるときは、ファイル名は「imagexxxx」あるいは「movie」となります。

■ファイル制限について

撮影した静止画や動画またはメロディをメールに添付して送信したとき、受信者のFOMA端末から再配布（添付、転送）できるかどうかを設定します。「なし」に設定すると、受信者は自由に再配布できますが、「あり」に設定すると、再配布はできなくなります。

●保存後もファイル制限の設定を変更することができます。→P.336、345、347、357

サブメニュー

❖画像一覧画面（P.332）

❖マイピクチャ画面（P.333）

●選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、サブメニューに表示される項目が異なります。

アートフォトモード…画像にアート風な画質加工とフレーム合成を行います。

顔登録（アルバム用）…P.244

メール添付／ブログ…画像を添付および挿入してｉモードメール、ブログ投稿用のメール、デコメール®を作成します。

- **ｉモードメール添付**…P.337
- **デコメ作成**※1…P.337
- **ブログ投稿**…P.337

ピクチャ貼付…画像を待受画面などに設定します。設定した項目には「★」が表示されます。

「電話・メールの発着信画面の表示を変更する」→P.111

「待受画面のイメージを変更する」→P.112

「テレビ電話中に送信する画像を設定する」→P.85

ピクチャ情報…画像のファイル名、保存日時、microSDへの移動可否などを表示します。

赤外線送信、IrSS…P.378

ｉC送信…P.379

表示サイズ設定※2…画像表示サイズを「標準（画像サイズ）、画面サイズで表示」から選択します。

メモ作成…P.415

デスクトップ貼付…P.121

microSDへコピー…P.366

お預かりセンターに保存…お預かりセンターに画像をバックアップします。

編集※3…以下の項目を編集します。

- **ピクチャ編集**…P.342
- **タイトル編集**…タイトルを編集します。
- **ファイル名編集**…半角の英字、数字と記号（"-"、"_"、"."のみ）で入力できます。

- **ファイル制限**…保存した静止画を再配布できるかどうかを設定します。→P.335
- **お預かり済アイコンクリア**※4…お預かりセンターにバックアップ済みの状態を解除して、次回の自動バックアップの対象にします。

ピクチャ編集※2…P.342

iアプリで画像利用…「ソフト設定」の「マイピクチャから起動」で設定されたiアプリを起動して、静止画の編集などをします。

microSDへ移動※3…P.368

位置情報…画像に付加する位置情報について設定します。

- **位置情報付加**…「現在地確認から付加、位置履歴から付加、電話帳から付加、マイプロフィールから付加（端末暗証番号の入力が必要）」から選択して位置情報を付加できます。
- **位置情報削除**…画像に付加されている位置情報を削除します。
- **位置情報詳細**…画像に付加されている位置情報（測位日時、経度緯度）を確認します。
  また MENU ［サブメニュー］で位置情報を利用して地図を表示したり、位置情報を貼り付けたiモードメールを作成したりできます。

フォルダ移動※3…「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、画像をほかのフォルダに移動します。

スライドショー※3…表示時間を標準（2秒間隔）、スロー（5秒間隔）から選択し、Flash画像を除くフォルダ内の画像を順にスライドショー表示します。

保存容量確認※3…保存容量（目安）を確認します。

ソート※3…登録日付順／タイトル順／ファイルサイズ順／ファイル取得元順でソート（並べ替え）します。

並び替え※5…並び順を「画像／位置を指定、新しい順、古い順、タイトル昇順、タイトル降順、大きい順、小さい順、ファイル取得元順」から選択します。

削除…画像一覧画面では「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

リトライ※2…アニメーションを表示しているとき、そのアニメーションを最初から再生します。

シークレットに保管⇔シークレットから出す※3※6…「各種データを表示できないようにする」→P.132

本体へコピー※7…P.367

本体へ移動※3※8…P.368

DPOF設定※7…P.372

コピー※3※7…「microSDカード内の別のフォルダにデータをコピーする」→P.367

※1 デコメピクチャ、デコメ絵文字、かんたんデコメフォルダに保存されている画像のときのみ利用できます。
※2 マイピクチャ画面でのみ利用できます。
※3 画像一覧画面でのみ利用できます。
※4 自動お預かりフォルダに保存されている画像のときのみ利用できます。
※5 デコメ絵文字フォルダでのみ利用できます。
※6 シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ利用できます。
※7 microSDカードに保存されている画像のときのみ利用できます。
※8 移行可能コンテンツフォルダに保存されている画像のときのみ利用できます。

おしらせ

<iアプリで画像利用>
◆画像の種類やファイルサイズによっては選択できない場合があります。
◆フルスクリーン（480×854）より大きい画像は、iアプリで利用する際に縮小されます。

<ピクチャ貼付>
◆iモード、カメラ、自動お預かり、ユーザ作成フォルダの画像の場合は、以下の画面に設定できます。
- 待受画面、ウェイクアップ表示※1
- 音声電話・テレビ電話の発信／着信※1
- メールの送信／受信／問合せ／受信結果※1
- テレビ電話の応答保留／通話中保留／代替画像／伝言メモ／伝言準備／音声メモ※2
- 電話帳※1※3
- メニューアイコン※1

  ※1 横または縦が854ドット以下の画像を設定できます。
  ※2 ファイルサイズ、画像サイズに関係なく設定できます（横または縦が176ドットより大きな画像を設定する際は、画像サイズが変更されます）。
  ※3 ファイルサイズが300Kバイト以下の画像を設定できます。

◆画像の種類やファイルサイズによっては設定できない場合があります。
◆「電話帳」に設定した場合、「★」は表示されません。
◆「メニューアイコン」の場合、貼り付け先一覧でメニューアイコンを選択したあとの画面に「★」が表示されます。

<表示サイズ設定>
◆「標準（画像サイズ）」に設定した場合、QCIF（最小）（144×176）以下の画像は、縦横を2倍にして表示されます。また、フルスクリーン（480×854）より大きい画像は、縦横を画面サイズに縮小して表示されます。

<ソート>
◆「ファイル取得元順」を選択した場合、以下の順にソートされます。

① ダウンロードしたり、ｉアプリやトルカから取得した画像
② カメラで撮影した静止画
③ 赤外線通信やｉC通信、microSDカードなどで取得した画像
④ キャラ電撮影した画像
⑤ お買い上げ時に登録されている画像

<タイトル編集>
◆microSDカードの空きデータ容量が少ないときは、タイトル編集できない場合があります。

<ファイル名編集>
◆以下の画像はファイル名編集できません。
- 「撮影後ファイル制限あり」のキャラ電を撮影した静止画
- FOMA端末外への出力が禁止されている画像

◆ファイル名に半角スペースを使用することはできません。

<ファイル制限>
◆以下の画像はファイル制限を設定できません。
- JPEG形式以外の画像
- サイトやメール、トルカなどからダウンロードしたり、ｉアプリから取得した画像
- 「撮影後ファイル制限あり」のキャラ電を撮影した静止画
- ドコモUIMカードセキュリティ機能が設定された画像
- FOMA端末外への出力が禁止されている画像

● 画像を添付してｉモードメールやブログ投稿用のメールを作成する

保存した静止画をｉモードメールに添付したり、ブログ投稿用のメールを作成します。

1 画像一覧画面（P.332）▶MENU［サブメニュー］▶「メール添付／ブログ」▶以下の項目から選択

ｉモードメール添付、ブログ投稿…横240×縦320、横320×縦240ドット以下でファイルサイズが2Mバイト以下の画像は、そのままｉモードメールに添付またはブログに投稿されます。操作2および3はありません。

また、横240×縦320、横320×縦240ドット以下でファイルサイズが2Mバイトを超える画像は、2Mバイト以下に変換してｉモードメールに添付またはブログに投稿されます。操作2はありません。

※ ファイルサイズが2Mバイトを超えるGIF画像は「ｉメール添付／ブログ」が選択できません。

2 以下の項目から選択

そのまま添付…ファイルサイズが2Mバイト以下の画像はそのままｉモードメールに添付またはブログに投稿されます。操作3はありません。

ファイルサイズが2Mバイトを超える画像は2Mバイト以下に変換されます。横1,920×縦2,560、横2,560×縦1,920を超える画像は、画像の縦と横の比率を保持したまま横1,920×縦2,560、横2,560×縦1,920ドット以下のサイズに縮小されます。

サイズ中（640×480）…画像の縦と横の比率を保持したまま、横640×縦480、横480×縦640ドット以下のサイズに縮小してｉモードメールに添付またはブログに投稿します。ファイルサイズが最大値を超える場合は、ファイルサイズも変更します。

サイズ小（320×240）…画像の縦横の比率を保持したまま、横320×縦240、横240×縦320ドット以下のサイズに縮小してｉモードメールに添付またはブログに投稿します。ファイルサイズが最大値を超える場合は、ファイルサイズも変更します。

3 処理された画像を確認▶■［確定］

処理された画像がマイピクチャに保存されます。

4 メールを作成

ｉモードメールを作成して送信する→P.150

おしらせ

◆「ブログ・メールメンバー」でブログ投稿先アドレスが設定されていると、「ブログ投稿」でメール作成するときに宛先が自動で入力されます。→P.161

● 画像を挿入してデコメール®を作成する

「デコメピクチャ」、「デコメ絵文字」、「かんたんデコメ」フォルダの静止画、デコメ絵文字®、かんたんデコメをデコメール®本文に挿入します。

1 MENU▶「データBOX」▶「マイピクチャ」

2 「デコメピクチャ」、「デコメ絵文字」、「かんたんデコメ」のいずれかのフォルダを選択

「デコメ絵文字」、「かんたんデコメ」フォルダの場合は、もう一度フォルダを選択します。

3 画像一覧画面（P.332）▶MENU［サブメニュー］▶「メール添付／ブログ」▶「デコメ作成」

横96×縦128、横128×縦96ドット以下の画像、ファイルサイズが90Kバイト以下の画像はそのままデコメール®本文に挿入します。操作4、5はありません。
※ ファイルサイズが90Kバイトを超えるGIF画像は「デコメ作成」が選択できません。

4 以下の項目から選択

そのまま添付…画像サイズを変更しないで、そのままデコメール®の本文に挿入します。ファイルサイズが最大値を超える場合は、90Kバイト以下に変換して挿入します。

SubQCIF縮小添付…画像の縦横の比率を保持したまま、横96×縦128、横128×縦96ドット以下のサイズに縮小して挿入します。ファイルサイズが最大値を超える場合は、ファイルサイズも変更します。

SubQCIF切出し添付…横96×縦128、横128×縦96ドット以下のサイズに切り出して挿入します。ファイルサイズが最大値を超える場合は、ファイルサイズも変更します。

5 処理された画像を確認▶■［確定］
処理された画像がマイピクチャに保存されます。

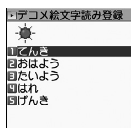
6 メールを作成
デコメール®を作成する→P.153

● デコメ絵文字®のよみがなを登録する

デコメ絵文字®のよみがなを登録して、iモードメールを作成する時に読みからデコメ絵文字®に変換することができます。
「デコメ絵文字®の入力について」→P.151

1 MENU▶「データBOX」▶「マイピクチャ」▶「デコメ絵文字」▶フォルダを選択

2 よみがなを登録するデコメ絵文字®に囲み枠を移動▶✉［読み登録］



デコメ絵文字読み登録画面（サブメニュー→P.338）

3 「未登録」▶よみがなを入力▶■［確定］

■ よみがなを削除する場合
▶削除したいよみがなを反転▶i［削除］▶「YES」

■ 登録済みのよみがなを変更する場合
▶変更したいよみがなを選択▶よみがなを入力▶■［確定］

4 📷［完了］

おしらせ
◆1つのデコメ絵文字®に5つまでのよみがなを登録できます。
◆デコメ絵文字®のファイルサイズによっては、よみがなを登録できない場合があります。
◆microSDカードに保存されているデコメ絵文字®はよみがなを登録できません。また変換候補にも表示されません。
◆デコメ絵文字®をOBEX™通信で転送した場合は、よみがなは転送されません。

サブメニュー

❖ デコメ絵文字読み登録画面（P.338）

よみがな削除…登録されているよみがなを削除します。「キーワード1件削除、キーワード全削除」から選択します。

よみがな初期化…よみがなをお買い上げ時の状態に戻します。

アニメーションを作成する

自作アニメ

登録されている画像を使って20コマまでのアニメーションを作成します。
● 横480×縦854ドット、または横854×縦480ドット以下のJPEG形式の静止画や画像を自作アニメに設定できます。
● 20件まで作成できます。

1 MENU▶「データBOX」▶「マイピクチャ」▶「自作アニメ」



自作アニメ一覧画面（サブメニュー→P.339）

2 「<未登録>」

3 コマを選択▶フォルダを選択▶画像を選択▶操作を繰り返して画像を設定

■ 設定した画像を解除する場合
▶解除するコマを選択▶フォルダの選択画面で「イメージ解除」

4 [MENU] [完了]

サブメニュー

❖自作アニメ一覧画面（P.338）

タイトル編集…タイトルを編集します。
自作アニメ設定…「<未登録>」を反転しているときは、自作アニメを新規登録します。
作成した自作アニメを反転しているときは、その自作アニメを編集します。
ピクチャ表示…自作アニメを再生します（自作アニメ再生画面を表示します）。
ピクチャ貼付…自作アニメを設定する項目を選択します。
ピクチャ情報…ピクチャ貼付で設定した自作アニメの設定先を確認します。
自作アニメ解除…自作アニメを解除します。

自作アニメを表示する

1 自作アニメ一覧画面（P.338）▶自作アニメを選択
自作アニメを2つ以上登録しているときは、[左右キー]で前または次の自作アニメを再生できます。



自作アニメ再生画面（サブメニュー→P.339）

サブメニュー

❖自作アニメ再生画面（P.339）

ピクチャ貼付…画像を設定する項目を選択します。
表示サイズ設定…画像表示サイズを「標準、画面サイズで表示」から選択します。
リトライ…アニメーションを最初から再生します。

メディアスビューアで静止画やｉモーションなどの動画を表示する

カメラで撮影した静止画やｉモーションなどの動画はメディアスビューアで表示することができます。
- 表示できるのは、マイピクチャに保存されているJPEG形式の静止画と、ｉモーション・ムービーに保存されている動画（音声のみの動画は除く）と、ワンセグに保存されているビデオです。

1 [MENU]▶「便利ツール」▶「メディアスビューア」
ｉモーションやビデオなどの動画には[▶]が付きます。また、パーソナルアルバムに振り分けられている静止画には、アルバムテーマ一覧画面（P.244）の各アイコンが表示されます。



メディアスビューアサムネイル画面（サブメニュー→P.340）

2 静止画やｉモーションなどの動画を選択
静止画の場合は、[左右キー]で前または次の画像や動画（1コマ目）を表示することができます。動画（1コマ目）には「[動画アイコン]」が表示されます。
ｉモーションなどの動画の場合は[上下キー]で音量を調節できます。[カメラキー]［[音声Off]］を押すと音声を消すことができます。また、[左右キー]（1秒以上）を押すと早送りや巻き戻しができます。



メディアスビューア詳細画面（サブメニュー→P.340）

■ 静止画を拡大表示する場合
▶[上下キー]
[上下キー]を押すたびに1段階ずつ縮小／拡大します。
静止画が画面内に収まらないときは、ダイヤルボタンで静止画をスクロールできます。

ボタン	方向	ボタン	方向	ボタン	方向
1	左上	2	上	3	右上
4	左	5	−	6	右
7	左下	8	下	9	右下

元の表示に戻すときは、■［元のサイズ］を押します。

■ 静止画および動画（1コマ目）切り替え時の効果を変更する場合

▶✉［エフェクト］▶効果を選択

■ 顔を検出する場合

▶i［顔サーチ］

検出された顔の付近が拡大されて表示されます。静止画内に複数の顔が存在する場合は、i［顔サーチ］を押すたびに切り替わります。

■ 静止画を削除する場合

▶📷［削除］

■ ｉモーションなどの動画を早見再生する場合

▶MENU［ ⏩ ／ ⏩⏩ ／ ▶ ］

MENUを押すたびに早見再生（1.25倍速）→早見再生（2倍速）→通常再生の順に切り替わります。※

※ 動画の種類により、早見再生速度や表示されるアイコンは異なります。

■ ｉモーションなどの動画を一時停止する場合

▶■［ ⏸ ］

おしらせ

◆マイピクチャで表示できない静止画（ファイルサイズ制限など）でも、メディアスビューアでは表示できる場合があります。

◆自動再生中の画像切り替え時間は、変更できません。

サブメニュー

❖ メディアスビューアサムネイル画面（P.339）

フィルタリング…P.341

パーソナルアルバム…P.341

自動再生…自動再生（スライドショー）の開始や、再生順序の設定を行います。

- **自動再生開始**…自動再生を開始します。
- **再生順序設定**…再生順序を、「ノーマル、リピート、シャッフル、シャッフルリピート」から選択します。

ｉアプリで画像利用※…「ソフト設定」の「マイピクチャから起動」で設定されたｉアプリを起動して、静止画の編集などをします。

メール添付／ブログ…画像を添付および挿入してｉモードメール、ブログ投稿用のメールを作成します。

- **ｉモードメール添付**…P.337
- **ブログ投稿**…P.337

赤外線送信…P.378

IrSS※…P.378

ｉC送信…P.379

設定状況確認…フィルタリングに関する設定を確認します。

デスクトップ貼付…P.121

削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

※ 静止画の場合のみ利用できます。

サブメニュー

❖ メディアスビューア詳細画面（P.339）

● ｉモーション、ムービー、ビデオの一時停止中のサブメニューについては、それぞれの再生画面のサブメニューを参照してください。なお、サブメニューによっては一部利用できない機能があります。

- ｉモーション再生画面→P.344
- ムービー再生画面→P.349
- ビデオ再生画面→P.351

パーソナルアルバム…P.341

自動再生…自動再生（スライドショー）の開始や、再生順序の設定を行います。

- **自動再生開始**…自動再生を開始します。
- **再生順序設定**…再生順序を、「ノーマル、リピート、シャッフル、シャッフルリピート」から選択します。

ｉアプリで画像利用※…「ソフト設定」の「マイピクチャから起動」で設定されたｉアプリを起動して、静止画の編集などをします。

メール添付／ブログ…画像を添付および挿入してｉモードメール、ブログ投稿用のメールを作成します。

- **ｉモードメール添付**…P.337
- **ブログ投稿**…P.337

赤外線送信…P.378

IrSS※…P.378

ｉC送信…P.379

エフェクト設定…表示を切り替えるときの効果を選択します。

顔サーチ※…検出された顔の付近が拡大されて表示されます。

- 画像が粗いときには、検出されない場合があります。

1件削除…表示している静止画または動画を1件削除します。

※ 静止画の場合のみ表示されます。

● 画像をフィルタリングする

撮影した日付や撮影シーンなどの条件を指定して、表示する静止画や動画をフィルタリングします。

1 メディアスビューアサムネイル画面(P.339)▶MENU［サブメニュー］▶「フィルタリング」▶以下の項目から選択

全表示…静止画と動画をすべて表示します。

前回検索…前回検索した静止画と動画を表示します。

詳細設定…で「日付、フォルダ、撮影シーン」タブを選択し、フィルタリングする条件を選択します。

「フォルダ」タブでは、マイピクチャ、ｉモーション／ムービー、ワンセグから表示させたいフォルダのチェックボックスを選択して［確定］を押します（表示させたくないフォルダはチェックを外します）。

「撮影シーン」タブで条件ありを選択した場合は、人物などの撮影シーンのチェックボックスを選択して［確定］を押します。

2「YES」または［検索］

おしらせ

◆メディアスビューアを起動する機能によっては、前回設定を保存したフィルタリング設定でフィルタリングがされません。

起動する機能によって、以下のフォルダ内の画像を表示します。

- データBOXの「マイピクチャ」からの起動の場合
  ① ｉモード（マイピクチャ）
  ② カメラ（マイピクチャ）
  ③ microSD（ピクチャ）
- データBOXの「ｉモーション・ムービー」からの起動の場合
  ① ｉモード（ｉモーション）
  ② カメラ（ｉモーション）
  ③ ムービー
  ④ microSD（SDビデオ、移行可能コンテンツ、HDムービー／その他、SDムービー、レコーダ連携）
- データBOXの「ワンセグ」からの起動の場合
  ① ビデオ（ワンセグ）
- カメラ／TV／MUSICの「カメラ」からメディアスビューアを起動した場合
  ① カメラ（マイピクチャ）
  ② カメラ（ｉモーション）
  ③ microSD（ピクチャ、SDビデオ、HDムービー／その他）
  ④ 自動お預かり（マイピクチャ）
- カメラ（静止画撮影）からの起動の場合
  ① カメラ（マイピクチャ）
  ② microSD（ピクチャ）
  ③ 自動お預かり（マイピクチャ）
- カメラ（動画撮影）からの起動の場合
  ① カメラ（ｉモーション・ムービー）
  ② microSD（SDビデオ、HDムービー／その他）

◆フィルタリング設定を変更したあとにメディアスビューアを終了しようとすると、メッセージが表示されます。変更したフィルタリング設定を保存しないで終了する場合は「YES」を選択します。設定を保存する場合は「設定を保存し終了」を選択します。

● パーソナルアルバムを利用する

カメラで撮影した静止画から人物の顔と名前を登録して、登録した人が写っている静止画のみをフィルタリングして表示することができます。

パーソナルアルバムを利用するには、人物の顔・名前を登録し、アルバム振り分けをします。

- カメラで撮影した静止画から登録する→P.244
- FOMA 端末に保存されている静止画から登録する→P.342
- 「パーソナルアルバムに振り分ける」→P.341

1 メディアスビューアサムネイル画面(P.339)▶［アルバム開］▶登録済みの名前または「アルバム登録なし」を選択▶■［表示］

■ 開いているパーソナルアルバムを閉じる場合
▶［アルバム閉］

● パーソナルアルバムに振り分ける

パーソナルアルバムを利用するために、登録済みの人物が写っているかどうかの情報を静止画に登録します。

<指定フォルダ内のすべての静止画に自動登録する場合>

1 メディアスビューアサムネイル画面(P.339)▶MENU［サブメニュー］▶「パーソナルアルバム」▶「自動アルバム振分け」

■ 手動で登録する場合
▶「手動アルバム振分け」▶対象となる静止画を選択▶［完了］▶登録する人物の名前を選択▶［確定］

2「フォルダ指定」▶対象となるフォルダを選択▶［確定］

■ ファイルを指定して登録する場合
▶「ファイル選択」▶対象となる静止画を選択▶［完了］

■ 表示されているすべてのファイルに登録する場合
▶「ファイル選択」▶MENU［サブメニュー］
▶「全選択」▶📷［完了］

おしらせ

◆パーソナルアルバムに振り分け済みの静止画をメディアスビューアの表示対象外フォルダ（例：マイピクチャのデコメピクチャフォルダ）に移動すると、パーソナルアルバムの振り分けが解除される場合があります。
◆顔登録で同じ人物を複数登録している場合、被写体の状態が最も近いアルバムにのみ振り分けられます。

● パーソナルアルバムの振り分けを解除する

静止画に登録したパーソナルアルバムの振り分けを解除します。

1 メディアスビューアサムネイル画面（P.339）▶MENU［サブメニュー］▶「パーソナルアルバム」▶「アルバム振分け解除」

2 対象となるファイルを選択▶📷［完了］

■ 表示されているすべてのファイルの情報を解除する場合
▶MENU［サブメニュー］▶「全選択」
▶📷［完了］

● FOMA端末に保存されている静止画から顔情報を登録する

1 メディアスビューアサムネイル画面（P.339）またはメディアスビューア詳細画面（P.339）で登録したい人物が写っている静止画に囲み枠を移動▶MENU［サブメニュー］▶「パーソナルアルバム」▶「アルバムテーマ設定」▶以下の項目から選択

顔登録…人物の顔を自動検出し、顔と名前を登録します。

名前のみ登録…顔情報は登録せず、名前だけ登録します。「名前のみ登録」の場合は操作3へ進みます。

2 ■［確定］

■ 複数の顔を検出した場合
▶✉［前枠］または📋［次枠］で登録したい人物の顔にフォーカス枠（緑枠）を移動▶■［確定］

3 アルバムテーマを選択

■「顔登録」の場合
▶「顔登録1～3」から選択▶■［確定］

4 アルバムテーマの名前を入力▶📷［完了］

静止画を編集する

ピクチャ編集

撮影した静止画などを編集します。
●854×480、480×854 ドットより大きい画像は編集前に854×480、480×854 ドット以下に縮小されます。

1 マイピクチャ画面（P.333）▶MENU［サブメニュー］▶「ピクチャ編集」▶MENU［サブメニュー］▶以下の項目から選択

マーカースタンプ…P.343

フレーム合成…P.343

文字スタンプ…P.343

待受サイズ変換…待受画面のサイズ（854×480、480×854）に変換します。

サイズ変更…変更する画像サイズを選択します。縦横の比率を保ち、選択したサイズを超えない最大のサイズに拡大、縮小されます。

トリミング…一定の大きさに切り出します。

▶切り抜くサイズを選択▶✥で切り抜き枠の位置を調整▶■［確定］

フォトレタッチ…画像に効果を付けます。
- シャープ…輪郭を強調した感じの画像にします。
- ソフト…輪郭をぼかした感じの画像にします。
- セピア…古い写真風の画像にします。
- 浮き彫り…レリーフのような浮き彫り効果のある画像にします。
- ネガ…色調を反転した画像にします。
- ミラー …左右を反転した画像にします。

回転…画像を回転させる角度を、「右90度、左90度、180度」から選択します。

明るさ…✥で画像の明るさを「－3～±0～＋3」の7段階で調節します。

逆光補正…逆光によって暗くなっている部分を見やすく調整します。

肌色補正…人物の肌をよりなめらかにします。

メール添付／ブログ※…P.337

メモ作成※…P.415

保存※…編集した画像を保存します。
※ 画像編集後に利用できる機能です。

2 編集後の画像を確認▶■［確定］

3 ■［保存］▶「YES」または「NO」

「YES」を選択したときは、編集元の画像に上書きされます。
「NO」を選択したときは、編集元の画像と同じフォルダに新規保存されます。

おしらせ

◆編集を繰り返して行うと、画質が劣化したり、ファイルサイズが増える場合があります。

● フレームを重ねる

●内蔵されているフレームのほかに、ダウンロードしたフレームを利用することもできます。

1 マイピクチャ画面（P.333）▶MENU［サブメニュー］▶「ピクチャ編集」▶MENU［サブメニュー］▶「フレーム合成」▶フレームを選択

フレームが重なった画像が表示されます。
でほかのフレームに変更することができます。

■ フレームを180度回転する場合
▶MENU［サブメニュー］▶「180度回転」

■ 設定したフレームを取り消す場合
▶［取消］

「静止画を編集する」（P.342）の操作2へ進みます。

おしらせ

◆トリミングやサイズ変更した画像がフレームと同じサイズのときはフレーム合成できます。

● マーカースタンプを貼り付ける

●内蔵されているマーカースタンプのほかに、ダウンロードしたスタンプを利用することもできます。
●マーカースタンプを回転したり、拡大／縮小することができます。

1 マイピクチャ画面（P.333）▶MENU［サブメニュー］▶「ピクチャ編集」▶MENU［サブメニュー］▶「マーカースタンプ」▶マーカースタンプを選択

■ マーカースタンプを回転、拡大／縮小する場合
▶MENU［サブメニュー］▶「右90度、左90度、180度、拡大、縮小」から選択

2 でマーカースタンプの位置を調整▶■［配置］

■ ほかのマーカースタンプを貼り付ける場合
▶［追加］▶操作1～2を繰り返す

「静止画を編集する」（P.342）の操作2へ進みます。

おしらせ

◆ダウンロードして使用できるスタンプのサイズは横240×縦240ドット以下の画像となります。それ以外はGIF画像として扱われます。
◆編集している静止画よりも小さいサイズのフレームは、スタンプとして扱われます。

● 文字スタンプを貼り付ける

●一度に入力できる最大文字数は全角15文字、半角30文字です。入力できる文字数は画像サイズ、文字サイズによって変わります。
●文字スタンプの色、文字サイズを変更することができます。

1 マイピクチャ画面（P.333）▶MENU［サブメニュー］▶「ピクチャ編集」▶MENU［サブメニュー］▶「文字スタンプ」▶文字を入力

■ 文字スタンプを編集する場合
▶MENU［サブメニュー］▶以下の項目から選択

文字入力…文字スタンプを入力します。
文字色…色を設定します。色パレットを切り替えるときは［切替］を押します。
文字サイズ…大きさを「拡大サイズ、通常サイズ、縮小サイズ」から選択します。

2 で文字スタンプの位置を調整▶■［配置］

「静止画を編集する」（P.342）の操作2へ進みます。

おしらせ

◆文字の太さは「フォント設定」で設定した太さになります。→P.120

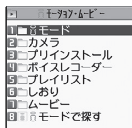
ｉモーションを再生する

ｉモーション

撮影した動画、ｉモードのサイトやインターネットホームページから取得したｉモーションを再生します。

1 MENU▶「データBOX」▶「ｉモーション・ムービー」

ｉモーション・ムービーのフォルダ内容について→P.330



フォルダ一覧画面（サブメニュー→P.373）

■ ｉモードでｉモーションを検索する場合

▶「ｉモードで探す」▶「YES」

■ メディアスビューアで動画を表示する場合

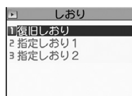
▶ [ ] →P.339

■ microSDカードのｉモーションを表示する場合

▶ [microSD]▶「SDビデオ」

■ しおりを登録した位置からｉモーションを再生する場合

▶「しおり」▶しおりを選択



しおり一覧画面（サブメニュー→P.349）

「復旧しおり」を選択すると前回再生中に着信などで終了した位置から再生されます。

2 フォルダを選択



動画一覧画面（プレビュー表示）（サブメニュー→P.345）

3 動画を選択

動画の再生がはじまります。

「ｉモーション再生画面の見かた」→P.346

「ｉモーション再生画面の操作について」→P.346



ｉモーション再生画面（サブメニュー→P.347）

■ 部分的に取得したｉモーションの場合

残りのデータを取得するかどうかの確認メッセージが表示されます。残りのデータを取得しないと再生ができません。

- 「YES」を選択すると、未取得部分の取得を開始します。
- 「NO」を選択すると動画一覧画面に戻ります。

おしらせ

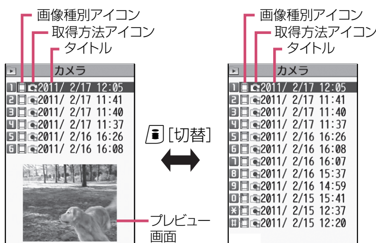
◆N-03C以外で撮影した動画は正しく再生できない場合があります。

◆再生中に着信などがあった場合やCLR、によって再生を終了した場合は、前回終了位置から再生可能です。ただし、正確な前回終了位置から再生できない場合があります。

◆ｉモーションによってはチャプターを選択して再生することもできます。

● プレビュー表示／タイトル一覧の見かた

- 画像種別アイコン、取得方法アイコンについて→P.333
- タイトル、ファイル名について→P.335



※ 音声のみのｉモーションなどは、プレビュー画面は表示されません。

ディスクレコーダの番組を再生する

ディスクレコーダ連携機能

ディスクレコーダで録画した番組などをmicroSDカードに転送してFOMA端末で再生します。対応機種については、ドコモのホームページをご覧ください。

1 ディスクレコーダの番組をmicroSDカードに転送する

ディスクレコーダからmicroSDカードに転送するには、microSDカードをディスクレコーダのSDカードスロットにSDアダプタを使って入れるか、FOMA端末をUSBケーブルで接続します。詳しくはディスクレコーダの取扱説明書をご覧ください。

2 MENU ▶「データBOX」▶「ｉモーション・ムービー」

3 ✉［microSD］▶「レコーダ連携」

4 番組を選択

番組の再生がはじまります。

サブメニュー

❖動画一覧画面（P.344）

●選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、サブメニューに表示される項目が異なります。

メール添付／ブログ…動画を添付し、ｉモードメールやブログ投稿用のメールを作成します。

ｉモーション貼付…ｉモーションを貼り付ける項目を選択します。

ｉモーション情報…ｉモーションのファイル名、保存日時、microSDへの移動可否などを表示します。

赤外線送信…P.378

ｉC送信…P.379

microSDへコピー…P.366

microSDへ移動…P.368

フォルダ移動…「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、動画をほかのフォルダに移動します。

お預かりセンターに保存…P.144

編集…以下の項目を編集します。

- **ｉモーション編集**…P.347
- **タイトル編集**…タイトルを編集します。
- **ファイル名編集**…半角英字、数字と記号（"-"、"_"、"."のみ）で入力できます。
- **ファイル制限**…保存した動画を再配布できるかどうかを設定します。→P.335
- **タイトル初期化**…変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

デスクトップ貼付…P.121

保存容量確認…保存容量（目安）を確認します。

ソート…登録日付順／タイトル順／ファイルサイズ順／ファイル取得元順でソート（並べ替え）します。

削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

シークレットに保管⇔シークレットから出す※1…「各種データを表示できないようにする」→P.132

本体へコピー※2…P.367

本体へ移動※3…P.368

コピー※2…「microSDカード内の別のフォルダにデータをコピーする」→P.367

※1 シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ利用できます。

※2 microSDカードに保存されている動画のときのみ利用できます。

※3 移行可能コンテンツフォルダに保存されている動画のときのみ利用できます。

おしらせ

<メール添付／ブログ>

◆「ブログ・メールメンバー」でブログ投稿先アドレスが設定されていると、「ブログ投稿」でメール作成するときに宛先が自動で入力されます。→P.161

<ｉモーション貼付>

◆着信音設定が「可」の動画やｉモーションのみ設定できます。着信音設定の「可／不可」は、「ｉモーション情報」で確認できます。

◆以下の場合は着信音に設定できません。
- 音声がない動画やｉモーション
- 再生制限ありのｉモーション
- QVGA（320×240）より大きいサイズの動画

◆着モーションや着信画像に設定できる動画／ｉモーションでも、以下の場合は着モーションや着信画像に設定できません。
- 赤外線通信機能、ｉC通信機能やドコモケータイdatalink（P.471）などを使用してパソコンやほかのFOMA端末に転送してから、もう一度FOMA端末本体に戻した場合
- microSDカードからFOMA端末本体にコピーした場合（FOMA端末本体からmicroSDカードにコピーしてから、もう一度FOMA端末本体にコピーした場合を含む）

<ソート>
◆「ファイル取得元順」を選択した場合、以下の順にソートされます。また、同じ取得元アイコンの動画やｉモーションは、「ファイル取得元順」を選択する前の順番でソートされます。
① ダウンロードしたり、ｉアプリから取得したｉモーション
② カメラで撮影した動画
③ 赤外線通信やｉC送信、microSDカードなどで取得した動画
④ キャラ電撮影した動画

● ｉモーションを好きな順に再生する

動画プレイリスト再生

お好きな動画やｉモーションを30件まで選んで登録しておき、複数の動画を連続して再生します。
●プレイリストは5つ設定できます。

1 フォルダ一覧画面（P.344）▶「プレイリスト」

2 登録するプレイリストフォルダを反転▶MENU［サブメニュー］▶「プレイリスト編集」

■ **プレイリストを解除する場合**
▶「プレイリスト解除」▶「YES」

■ **プレイリスト名を編集する場合**
▶「プレイリスト名編集」▶プレイリスト名を編集

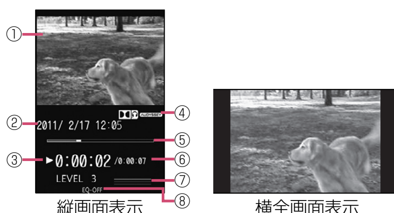
3 登録する番号を選択▶フォルダを選択▶動画を選択▶操作を繰り返して登録

■ **登録した動画を解除する場合**
▶解除したい動画を選択▶MENU［サブメニュー］▶「1件解除」または「全解除」▶「YES」

■ **登録した順番を変更する場合**
▶MENU［サブメニュー］▶「曲順変更」▶移動したい動画を選択▶[上下]で移動したい順番に移動して[■]［選択］▶MENU［完了］

4 [カメラ]［完了］
プレイリストフォルダ一覧画面が表示されます。
プレイリストを反転表示し[カメラ]［再生］でプレイリスト再生がはじまり、登録した動画が繰り返し再生されます。

ｉモーション再生画面の見かた



縦画面表示　横全画面表示

① 動画
② タイトル、作成者
③ 再生状態
④ 音響効果適用
「AUDYSSEY」はｉモーションや端末の設定によらず表示され、「[Dolby]」はDolby MobileをONに設定しているときに表示されます。
⑤ 再生位置表示
現在の再生位置をマーカーで表示
⑥ 再生経過時間（時間：分：秒）／全体の長さ（時間：分：秒）
⑦ 音量（LEVEL 0～6）
⑧ イコライザ設定値

ｉモーション再生画面の操作について

●ｉモーションの種類によっては、以下の操作で動作しない場合があります。

操作ボタン	動作
[■]	一時停止／再生を再開
[上下]（[▲]［マナー］／[▼]［☼］）	音量調節
[左]	先頭から再生 先頭から3秒以内に押した場合は前のチャプター／動画を再生
[右]	次のチャプター／動画を再生
[左]（1秒以上）（[▲]［マナー］（1秒以上））	スキップ戻し
[右]（1秒以上）（[▼]［☼］（1秒以上））	スキップ送り
MENU	1.25倍速で早見再生→2倍速で早見再生→通常再生の順に切り替え（スロー再生、高速再生中は通常再生に戻る） 一時停止中はサブメニュー
[カメラ]	消音（ミュート）／消音解除 一時停止中はコマ送り

操作ボタン	動作
[i]	縦画面表示と横画面表示の切り替え※ 「横画面（右90度）」→「横全画面（右90度）」→「横画面（左90度）」→「横全画面（左90度）」→「縦画面」の順に切り替わります。

※「画面縦横自動切替」（P.119）を「OFF」に設定しているときのみ操作できます。

サブメニュー

❖ｉモーション再生画面（P.344）

- 再生中のｉモーションの種類によって、利用できない機能があります。

通常再生、スロー再生、早見再生（1.25倍速）、早見再生（2倍速）、高速再生…再生速度を切り替えます。

チャプター一覧…チャプター一覧を表示します。

停止…再生を停止します。

再生位置選択…再生位置を[◎]で調節し、再生位置を選択します。

しおり登録…ｉモーションにしおりを登録します。

ｉモーション編集…P.347

メール添付／ブログ…動画を添付し、ｉモードメールやブログ投稿用のメールを作成します。

ｉモーション貼付…ｉモーションを待受画面などに設定します。着信音に設定した場合、設定した項目には「★」が表示されます。

「待受画面のイメージを変更する」→P.112

ｉモーション情報…ｉモーションのファイル名、保存日時、microSDへの移動可否などを表示します。

赤外線送信…P.378

ｉC送信…P.379

デスクトップ貼付…P.121

表示サイズ設定…「等倍表示、画面サイズで表示」から選択します。

全画面モード切替※…全画面表示に切り替えます。

サウンドエフェクト…P.274

※「画面縦横自動切替」（P.119）を「OFF」に設定しているときのみ操作できます。

おしらせ

◆スロー再生はｉモーションを通常の約半分の速度で再生します。

◆スロー再生中、早見再生（1.25倍）中、早見再生（2倍）中、高速再生中は無音になります。

ｉモーションを編集する

ｉモーション編集

＜例：ｉモード、カメラ、ユーザ作成フォルダの動画一覧画面＞

1 **動画一覧画面（P.344）▶[MENU]［サブメニュー］▶「編集」▶「ｉモーション編集」**



編集画面

2 **[MENU]［サブメニュー］▶以下の項目から選択**

ｉモーション切り出し…P.348

ピクチャ切り出し…P.348

メールサイズ切り出し…P.348

メール添付／ブログ…動画を添付し、ｉモードメールやブログ投稿用のメールを作成します。

ファイル制限…「ｉモーション切り出し」した動画を再配布できるかどうかを設定します。

「ファイル制限について」→P.335

おしらせ

◆動画編集中は、マルチタスク機能を利用できません。

◆編集によって画質が劣化する場合があります。

◆「ブログ・メールメンバー」でブログ投稿先アドレスが設定されていると、「メール添付／ブログ」の「ブログ投稿」でメール作成するときに宛先が自動で入力されます。→P.161

◆本FOMA端末で撮影した以下の動画は「ｉモーション切り出し」、「メールサイズ切り出し」はできません。

- 画像サイズがQVGAを超える場合
- 画像サイズがQVGAで「画質／音質」が「最高品質」または「高品質」の場合

なお、本FOMA端末以外で撮影した動画を「ｉモーション切り出し」、「メールサイズ切り出し」する場合は、以下としてください。

- 「映像コーデック：MPEG-4」、「音声コーデック：AMR」、「映像ビットレート：3000kbps以下」、「音声ビットレート：4.75～12.2kbps（無音圧縮ありも可能）」

● i モーションの一部を切り出す

1 動画一覧画面（P.344）▶MENU［サブメニュー］▶「編集」▶「i モーション編集」▶MENU［サブメニュー］▶「i モーション切り出し」または「メールサイズ切り出し」

2 ［始点］

切り出しが開始されます。

■ 途中の場面から切り出す場合

▶■［▶］▶切り出しをはじめたい場面で■［❚❚］▶［始点］

3 切り出したい最後の場面で■［❚❚］▶［終点］

■「メールサイズ切り出し」を選択している場合

▶「メールサイズ（小）」または「メールサイズ」

「メールサイズ（小）」では500Kバイト、「メールサイズ」では2,048Kバイトに到達すると自動的に停止し、操作5に進みます。

4 切り出した動画が再生される

再生が終わったら自動的に停止します。

5 ■［確定］▶■［保存］▶「YES」

● i モーションの一部を静止画として切り出す

1 動画一覧画面（P.344）▶MENU［サブメニュー］▶「編集」▶「i モーション編集」▶MENU［サブメニュー］▶「ピクチャ切り出し」

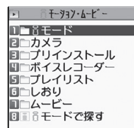
2 ■［▶］▶切り出したい場面で■［❚❚］▶［確定］▶「YES」▶保存するフォルダを選択

ムービーを再生する

ムービー

1 MENU▶「データBOX」▶「i モーション・ムービー」

i モーション・ムービーのフォルダ内容について→P.330

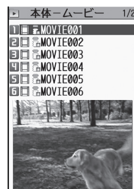


フォルダ一覧画面（サブメニュー→P.373）

■ microSDカードのムービーを表示する場合

▶［microSD］

2「ムービー」（microSDカードの場合は「SDムービー」）▶「フォルダ一覧」▶フォルダを選択



ムービー一覧画面（サブメニュー→P.349）

■ しおりを登録した位置からムービーを再生する場合

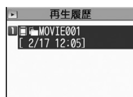
▶「ムービー」▶「しおり」▶しおりを選択



しおり一覧画面（サブメニュー→P.349）

しおり一覧画面が表示されます。しおり一覧画面で「復旧しおり」を選択すると、前回再生中に着信などで終了した位置から再生されます。

■ 再生履歴からムービーを再生する場合
▶「ムービー」▶「再生履歴」▶履歴を選択



再生履歴一覧画面（サブメニュー→P.350）
再生履歴一覧画面が表示されます。再生履歴は新しいものから30件記憶されます。

3 動画を選択

動画の再生がはじまります。
「ムービー再生画面の見かた」→P.350
「ムービー再生画面の操作について」→P.350



ムービー再生画面（サブメニュー→P.350）

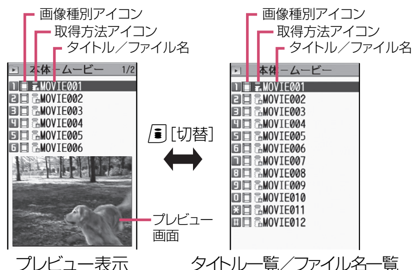
■ 部分的に取得したムービーの場合
再生可能な場合は途中まで再生が行われます。なお、ムービー再生時には、残りのデータを取得することはできません。

おしらせ

◆再生中に着信などがあった場合や[CLR]、[—]によって再生を終了した場合は、前回終了位置から再生可能です。ただし、正確な前回終了位置から再生できない場合があります。

● プレビュー表示／タイトル一覧／ファイル名一覧の見かた

●画像種別アイコン、取得方法アイコンについて→P.333



プレビュー表示　タイトル一覧／ファイル名一覧

※ 音声のみのムービーなどは、プレビュー画面は表示されません。

サブメニュー

❖ ムービー一覧画面（P.348）

●選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、サブメニューに表示される項目が異なります。

コンテンツ情報…コンテンツのファイル名、保存日時、microSDへの移動可否などを表示します。
フォルダ移動…「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、動画をほかのフォルダに移動します。
コピー…「1件コピー、選択コピー、全コピー」を選択後、コピー先のフォルダを選択し、動画をほかのフォルダにコピーします。
microSDへ移動…P.368
編集…タイトルについて編集します。
- **タイトル編集**…タイトルを編集します。
- **タイトル初期化**…変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

説明表示…コンテンツの説明を表示します。
保存容量確認…保存容量（目安）を確認します。
削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。
一覧表示切替…ムービー一覧画面の表示のしかたを選択します。
- **名前**…タイトルまたはファイル名の一覧を表示します。
- **名前＋画像**…タイトルまたはファイル名の一覧をプレビュー（ムービーの1コマ目）付きで表示します。
- **ファイル名表示⇔タイトル表示**…一覧をファイル名で表示するかタイトルで表示するか設定します。

本体へ移動…P.368

サブメニュー

❖ しおり一覧画面（P.344、348）

しおり情報※1…しおりに登録されたムービーのファイル名、再生日時、再生開始位置などを表示します。
再生※2…しおりを登録した位置からｉモーションやビデオを再生します。
削除…選択したしおりを削除します。ムービーのしおり一覧画面（P.348）では、「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

※1 ムービーのしおり一覧画面（P.348）でのみ利用できます。

※2 ｉモーション、ビデオのしおり一覧画面（P.344）でのみ利用できます。

サブメニュー

❖再生履歴一覧画面（P.349）

履歴情報…履歴に登録されたムービーのファイル名、再生日時などを表示します。
しおり登録…再生履歴の再生開始位置を、しおりに登録します。
削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

ムービー再生画面の見かた



縦画面表示　横全画面表示

① 動画
② タイトル、作成者
③ 再生状態
④ 音響効果適用
「AUDYSSEY」はムービーや端末の設定によらず表示され、「Dolby」はDolby MobileをONに設定しているときに表示されます。
⑤ 再生位置表示
現在の再生位置をマーカーで表示
⑥ 再生経過時間（分：秒）／全体の長さ（分：秒）
⑦ 音量（LEVEL 0～25）
⑧ イコライザ設定値

ムービー再生画面の操作について

● ムービーの種類によっては、以下の操作で動作しない場合があります。

操作ボタン	動作
[■]	一時停止／再生を再開
[上下]（[▲][マナー]／[▼][☼]）	音量調節
[←]	先頭から再生 先頭から3秒以内に押した場合は前のムービーを再生
[→]	次のムービーを再生
[←]（1秒以上）（[▲][マナー]（1秒以上））	再生位置選択
[→]（1秒以上）（[▼][☼]（1秒以上））	再生位置選択
[MENU]	4倍速再生／通常再生に戻る 一時停止中はサブメニュー
[カメラ]	消音（ミュート）／消音解除
[i]	縦画面表示と横画面表示の切り替え※ 「横画面（右90度）」→「横全画面（右90度）」→「横画面（左90度）」→「横全画面（左90度）」→「縦画面」の順に切り替わります。

※「画面縦横自動切替」（P.119）を「OFF」に設定しているときのみ操作できます。

サブメニュー

❖ムービー再生画面（P.349）

● 再生中のムービーの種類によって、利用できない機能があります。
早送り…ムービーを早送りします。
早戻し…ムービーを早戻しします。
停止…ムービーの再生を停止します。
再生位置選択…再生位置を[左右]で調節し、再生位置を選択します。
コンテンツ情報…コンテンツのファイル名、保存日時、microSDへの移動可否などを表示します。
しおり登録…ムービーにしおりを登録します。
説明…以下の項目の説明を表示します。
- **歌詞表示**…ムービーの歌詞を表示します。1ページ以内に表示できない場合は、[左右]で画面を切り替えることができます。
- **説明表示**…ムービーの説明を表示します。

URLコピー…サイトでのデータ取得時、ムービーのURLをコピーし、文字入力（編集）画面などに貼り付けることができます。→P.435
表示サイズ設定…「等倍表示、画面サイズで表示」から選択します。
サウンドエフェクト…P.274

ビデオを再生する

ビデオプレーヤー

ワンセグで録画したビデオなどは、ビデオプレーヤーで再生します。

1 MENU ▶「データBOX」▶「ワンセグ」▶「ビデオ」

ビデオ一覧画面の見かたについて→P.351



ビデオ一覧画面（プレビュー表示）（サブメニュー→P.351）

■ しおりを登録した位置からビデオを再生する場合

▶「ワンセグ」▶「しおり」▶「しおりを選択」

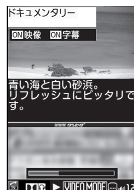
しおり一覧画面（P.344）が表示されます。しおり一覧画面で「復旧しおり」を選択すると、前回再生を中断した位置から再生されます。

2 ビデオを選択

ビデオの再生がはじまります。

前回再生したビデオは、前回の続きから再生します。先頭から再生するにはビデオの一覧画面でそのビデオを反転し、📷［先頭再生］を押します。

「ビデオ再生中の操作について」→P.352



ビデオ再生画面（サブメニュー→P.353）

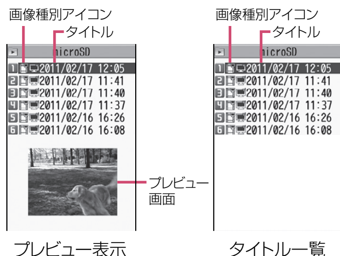
おしらせ

◆ビデオの種類によっては正しく再生されない場合があります。

◆市販のBluetooth機器を利用して、ビデオの音声をBluetooth機器から再生できます。→P.425

プレビュー表示／タイトル一覧の見かた

- 画像種別アイコン、取得方法アイコンについて→P.333
- タイトル、ファイル名について→P.258



プレビュー表示　　タイトル一覧

サブメニュー

❖ビデオ一覧画面（P.351）

タイトル編集…タイトルを編集します。

ビデオ情報…ビデオのチャンネル名、番組名、録画日時、ファイル名、ファイルサイズなどを表示します。

タイトル初期化…変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

保存容量確認…保存容量（目安）を確認します。

一覧表示切替…ビデオ一覧画面の表示のしかたをタイトルの一覧にするか、プレビュー付き（ビデオの1コマ目）の一覧にするかを選択します。

ビデオ再生画面の見かた



縦画面表示



横全画面表示

① 番組タイトル
② 画面表示
③ 映像
④ 字幕
⑤ データ放送
⑥ 再生位置表示



現在の再生位置を表示します。一時停止中にサブメニューから「再生位置選択」を選択し、で マーカーを移動して■［確定］を押すと、その位置から再生します。

⑦ 映像／データ放送切替→P.256

：映像モード

：データ放送モード

⑧ ワンセグ効果（音響効果）→P.260

：Dolby Mobile ON

⑨ 再生状態

：通常再生

：一時停止

：スロー再生

：早見再生（1.3倍速）

：早見再生（2倍速）

：早送り（10倍速）

：早送り（30倍速）

：早戻し（10倍速）

：早戻し（30倍速）

⑩ VIDEO MODE
「VIDEO MODE」固定表示
⑪ 字幕あり／なし
字幕情報が含まれているときは が表示されます。
⑫ 音量
ボリュームのレベルを0～25で表示します。
⑬ 音響効果適用
「AUDYSSEY」は番組や端末の設定によらず表示され、「」はDolby MobileをONに設定しているときに表示されます。
⑭ 横全画面で視聴中、データ放送が更新された場合に、画面にが表示されることがあります。

ビデオ再生中の操作について

操作ボタン	動作
■	一時停止／再生を再開
―（▲［マナー］／▼［☼］）	音量調節
―	消音（ミュート）／消音解除 一時停止中はコマ送り
―	10倍速で早戻し再生／30倍速で早戻し再生
―	10倍速で早送り再生／30倍速で早送り再生
―（1秒以上） ✱	約12秒スキップ戻し
―（1秒以上） ＃	約28秒スキップ送り
MENU	1.3倍速で早見再生／2倍速で早見再生／通常再生に戻る 一時停止中はサブメニュー
―	番組情報表示／画面表示切替（縦画面表示のみ） 押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像＋データ放送」→「映像拡大＋データ放送」→「映像＋字幕＋データ放送」の順番で画面が切り替わります。 横全画面では押すたびに、「アイコンON／字幕ON」→「アイコンON ／字幕OFF」→「アイコン OFF ／字幕OFF」→「アイコンOFF／字幕ON」の順で画面が切り替わります。
―	操作モード切替
―	データ放送全画面に切り替え（データ放送モード） 縦画面表示と横全画面表示の切り替え（映像モード）※
CLR	終了

※「画面縦横自動切替」（P.119）を「OFF」に設定しているときのみ操作できます。

サブメニュー

❖ビデオ再生画面（P.351）

通常再生、スロー再生、早見再生、早送り、早戻し…再生速度を切り替えます。
停止…ビデオの再生を停止します。
再生位置選択…再生位置を で調節し、再生位置を選択します。
しおり登録…ビデオにしおりを登録します。登録したい位置で一時停止中に登録します。
ビデオ情報…ビデオのチャンネル名、番組名、録画日時、ファイル名、ファイルサイズなどを表示します。
ワンセグ効果※…P.260
画面表示切替※…「映像＋データ放送、映像拡大＋データ放送、映像＋字幕＋データ放送、データ放送」から選択します。データ放送のみを表示中でもワンセグの音声は流れます。
映像／データ放送切替…映像モードとデータ放送モードを切り替えます。
アイコン常時表示設定※…横全画面表示（P.352）で、番組タイトル以外のアイコンを常時表示するかどうかを設定します。
音声設定…音声の出力方法を選択します。
データ放送操作…P.254
データ放送へ戻る…データ放送サイトの閲覧を終了し、データ放送に戻ります。
※ 設定内容はワンセグの同機能にも反映されます。

おしらせ

<スロー再生、早送り、早戻し>
◆スロー再生中、早送り中、早戻し中は無音になります。

<早見再生>
◆早見再生中は、音声が聞き取りにくい場合があります。

<しおり登録>
◆しおりはしおりフォルダに2件まで登録できます。
◆ビデオの再生が中断された場合は、自動的に復旧しおりが登録されます（1件のみ）。

キャラ電を利用する

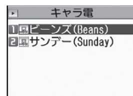
テレビ電話で、相手のFOMA端末にキャラクタを代替画像として送信します。

キャラ電を表示して操作する

●キャラ電をダウンロードする→P.211
●キャラ電によっては、送話口からの音声にあわせて口に動きを与えるものもあります。
●キャラ電一覧画面で表示されるアイコンについて→P.333

1 MENU▶「データBOX」▶「キャラ電」▶キャラ電を選択

■ キャラ電の一覧／表示画面



キャラ電一覧画面


キャラ電画面

左画面：サブメニュー→P.353
右画面：サブメニュー→P.353

2 キャラ電を操作する

- ボタン操作によりキャラ電を操作することができます。
- ＊ を押して使用可能なアクションを確認することができます。
- アクション名の右にある「1」や「#1」のダイヤルボタンを押してアクションを再生します。

■ アクションモードを切り替える場合
▶ [パーツ⇔全体]
：パーツアクションモード
「右手を上げる」など、キャラクタが体の一部で表現するアクションを操作するモードです。
：全体アクションモード
「喜ぶ」や「泣く」など、キャラクタが全体で表現するアクションを操作するモードです。

サブメニュー

❖キャラ電一覧画面（P.353）
❖キャラ電画面（P.353）

キャラ電発信…キャラ電を代替画像としてテレビ電話をかけます。
キャラ電発信画面では電話番号の入力以外に を押すと、着信履歴、リダイヤル、電話帳から電話番号を検索できます。
代替画像設定…キャラ電をテレビ電話の代替画像に設定します。
キャラ電撮影…P.354
タイトル編集※1…タイトルを編集します。
キャラ電切替※2…キャラ電を切り替えます。
アクション一覧※2…アクション一覧を表示します。
アクション切替※2…アクションを切り替えます。

キャラ電情報…キャラ電のファイル名、保存日時、ファイルサイズ、撮影後ファイル制限などを表示します。

保存容量確認※1…保存容量（目安）を確認します。

デスクトップ貼付…P.121

画像表示設定…「等倍表示、画面サイズで表示」から選択します。「等倍表示」は等倍で表示します。「画面サイズで表示」は画面サイズにあわせて表示します。

タイトル初期化※1…変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

削除※1…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

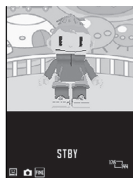
※1 キャラ電一覧画面でのみ利用できます。
※2 キャラ電画面でのみ利用できます。

キャラ電を静止画／動画として保存する

キャラ電撮影

1 **キャラ電画面（P.353）▶MENU［サブメニュー］▶「キャラ電撮影」**

■ **静止画を撮影する場合**
▶アクションを操作する▶■［撮影］



キャラ電撮影画面（静止画）（サブメニュー→P.354）

■ **動画を撮影する場合**
▶MENU［サブメニュー］▶「ムービーモード」▶■［撮影］▶アクションを操作する▶■［終了］

■ **撮影した動画を確認する場合**
▶MENU［サブメニュー］▶「再生確認」

■ **撮影し直す場合**
▶CLR

■ **撮影した静止画・動画を添付したｉモードメールを作成する場合**
▶📷［MAIL］
静止画の場合はさらに「画像添付」または「画像挿入」を選択します。

2 **■［保存］**

静止画はマイピクチャのカメラフォルダに、動画はｉモーション・ムービーのカメラフォルダに保存されます。

おしらせ

◆動画撮影時は画像サイズ（QCIF（176×144））を変更できません。
◆動画撮影中にアクション操作をすると、ボタンを操作したときの音がマイクから録音される場合があります。

サブメニュー

❖キャラ電撮影画面（P.354）

キャラ電切替、代替画像設定、アクション一覧、アクション切替、画像表示設定…P.353

ムービーモード⇔フォトモード…ムービーとフォトを切り替えます。

画像サイズ選択※1※2…撮影する画像サイズを選択します。

撮影種別設定※2※3…「映像＋音声、映像のみ」から選択します。

動画保存設定※2※3…動画の保存について以下の項目を設定します。

- **標準**…標準の画質、撮影時間で撮影します。
- **画質優先**…よりよい画質で撮影したいときに選択します。撮影時間は標準より短くなります。
- **時間優先**…撮影する時間を長くしたいときに選択します。画質は標準より劣ります。
- **動き優先**…よりスムーズな動きで撮影したいときに選択します。

画像保存設定※1※2…静止画を撮影するときの画質を「ノーマル、ファイン、スーパーファイン」から選択します。

ファイルサイズ設定※2※3…「500KB以下、2MB以下」から選択します。

※1 フォトでのみ利用できます。
※2 次に撮影するときも、設定は保持されます。
※3 ムービーでのみ利用できます。

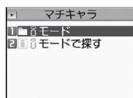
マチキャラを表示する

マチキャラ

内蔵されているマチキャラや、サイトからダウンロードしたマチキャラの内容を確認します。
- ●サイトからのダウンロードについて→P.211
- ●マチキャラの設定について→P.119

1 MENU▶「データBOX」▶「マチキャラ」

マチキャラのフォルダ内容について→P.330



フォルダー一覧画面（サブメニュー→P.373）

■ microSDカードのマチキャラを表示する場合
▶✉［microSD］

2 フォルダを選択

マチキャラ一覧画面の見かた→P.355

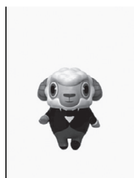


「ひつじのしつじくん®」
「メイドのメイちゃん®」
©NTT DOCOMO

マチキャラ一覧画面（サブメニュー→P.355）

■ iモードでマチキャラを検索する場合
▶「iモードで探す」▶「YES」

3 マチキャラを選択



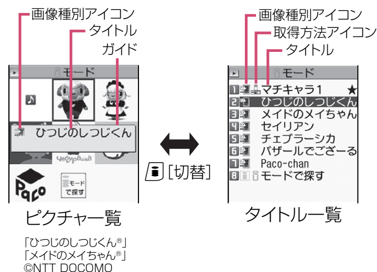
「ひつじのしつじくん®」
©NTT DOCOMO

マチキャラ画面

■ 部分的に取得したマチキャラを選択した場合
残りのデータを取得するかどうかの確認メッセージが表示されます。残りのデータを追加でダウンロードする場合は、メッセージに従って取得操作を行ってください。
残りのデータの取得が完了すると、部分的に保存されていたデータは削除されます。

ピクチャ一覧／タイトル一覧の見かた

- ●画像種別アイコン、取得方法アイコン、設定できる項目アイコンについて→P.333



サブメニュー

❖マチキャラ一覧画面（P.355）

編集…以下の項目を設定します。
- •**タイトル編集**…タイトルを編集します。
- •**タイトル初期化**…変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

マチキャラ設定、解除…P.119

マチキャラ情報…マチキャラのファイル名、保存日時などを表示します。

手動アップデート…マチキャラの手動更新を行います。

一括情報リセット…「設定経過時間」、「積算通話時間」、「送信／受信メール数」の情報（マチキャラごとに保持）をリセットします。

microSDへ移動…P.368

フォルダ移動…「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、マチキャラをほかのフォルダに移動します。

保存容量確認…保存容量（目安）を確認します。

ソート…登録日付順／タイトル順／ファイルサイズ順／ファイル取得元順でソート（並べ替え）します。

削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

おしらせ

<手動アップデート>
- ◆iコンシェル未契約の場合でも、マチキャラの更新は可能です。

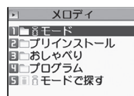
メロディを再生する

メロディ

内蔵メロディや効果音、サイトなどからダウンロードしたメロディは、データBOXのメロディで再生します。

1 MENU ▶「データBOX」▶「メロディ」

メロディのフォルダ内容について→P.330

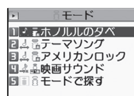


フォルダ一覧画面（サブメニュー→P.373）

■ microSDカードのメロディを再生する場合
▶✉［microSD］

2 フォルダを選択

「メロディ一覧の見かた」→P.356



メロディ一覧画面（サブメニュー→P.357）

■ iモードでメロディを検索する場合
▶「iモードで探す」▶「YES」

3 メロディを選択

メロディ画面が表示され、メロディの再生がはじまります。

「メロディ再生中の操作について」→P.356

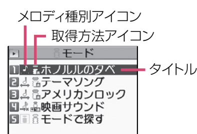


メロディ画面（サブメニュー→P.357）

おしらせ

◆再生中の音量は、着信音量の「電話」で設定した音量になります（「消去」または「ステップ」に設定されているときは「レベル2」で再生します）。

メロディ一覧の見かた



■メロディ種別アイコン

アイコン	説明
(アイコン)	MFi／SMFのメロディ

(アイコン)：ファイル制限が設定されていたり、メールへの添付、FOMA端末外への出力が禁止されているデータ

■取得方法アイコン

アイコン	説明
アイコンなし	プリインストールされているメロディ
(アイコン)	サイトなどから取得したメロディ
(アイコン)	赤外線通信やiC通信、microSDカード、バーコードリーダー、パソコンなどから取得したメロディ

■タイトル、ファイル名について

サイトなどから取得したメロディにはオリジナルのタイトルが付きます。

タイトルはFOMA端末のメロディ一覧画面に表示される名前です。

ファイル名はパソコンなどに送ったときに表示されるメロディデータの名前です。

ファイル名に不正な文字があるときのファイル名は「melodyxxxx」（xxxx：４桁の数字）になります。ファイル名の末尾４桁の数字は同一ファイル名を区別するためのシリアル番号として付けられます。

メロディ再生中の操作について

操作ボタン	動作
(左右キー)	前後の曲の再生
(上キー)（▲［マナー］）、(下キー)（▼［☼］）	音量調節※1※2
0～9、＊、＃、(通話)、✉、■、(iモード)	再生の停止
CLR	終了

※1 音量を調節したあと、■［確定］を押すか、約２秒間待つとメロディ画面に戻ります。

※2 再生中に音量を変更しても、メロディを終了すると着信音量の「電話」で設定されている音量に戻ります。

サブメニュー

❖メロディ一覧画面（P.356）

❖メロディ画面（P.356）

●サブメニューはメロディが保存されているフォルダによって変わります。

メロディ再生※1…選択したメロディを再生します。

ｉモードメール添付…メロディを添付したｉモードメールを作成します。→P.150

着信音設定…メロディを設定する項目を選択します。設定された項目には「★」が付きます。

ポイント再生、フルコーラス再生※2…再生位置が設定されている場合に、再生位置から再生するか、最初から再生するかを選択します。

メロディ情報…メロディのファイル名、保存日時などを表示します。

移動／コピー…移動やコピーを行います。

- **フォルダ移動**※1…「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、メロディをほかのフォルダに移動します。
- **microSDへ移動**※1…P.368
- **microSDへコピー**…P.366
- **お預かりセンターに保存**※1…P.144

本体へ移動※3…P.368

本体へコピー※3…P.367

コピー※3…「microSDカード内の別のフォルダにデータをコピーする」→P.367

編集※1…以下の項目を編集します。

- **タイトル編集**…タイトルを編集します。
- **ファイル名編集**…半角の英字、数字と記号（"-"、"_"、"."のみ）で入力できます。
- **ファイル制限**…保存したメロディを再配布できるかどうかを設定します。→P.335
- **タイトル初期化**…変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

ソート※1…登録日付順／タイトル順／ファイルサイズ順／ファイル取得元順でソート（並べ替え）します。

デスクトップ貼付…P.121

赤外線／ｉC送信※1…P.375

- **赤外線送信**…P.378
- **ｉC送信**…P.379

保存容量確認※1…保存容量（目安）を確認します。

削除※1…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

※1 メロディ一覧画面でのみ利用できます。
※2 メロディ画面でのみ利用できます。
※3 microSDカードに保存されているメロディのときのみ利用できます。

おしらせ

<ファイル名編集>

◆ファイル制限が「あり」に設定されているメロディは、ファイル名編集できません。ただし、赤外線通信やｉC通信、OBEX™通信で受信したメロディはファイル名編集できます。

<着信音設定>

◆メロディには、あらかじめ再生部分が指定されていることがあります。そのため着信音などに設定したときは指定部分のみが再生されます。データBOXのメロディで「フルコーラス再生」にて再生を行うと、すべてのメロディを再生できます。

<ソート>

◆「ファイル取得元順」は、以下の順にソートされます。また、同じ取得元アイコンのメロディは、「ファイル取得元順」を選択する前の順番でソートされます。

① ダウンロードしたり、ｉアプリから取得したメロディ
② 赤外線通信やｉC通信、microSDカードなどで取得したメロディ

● メロディを好きな順に再生する

メロディプログラム再生

お好きな曲を10曲まで選んで登録しておき、複数の曲を連続して再生します。

1 **フォルダ一覧画面（P.356）▶「プログラム」を反転▶MENU［サブメニュー］▶「プログラム編集」▶登録する番号を選択▶フォルダを選択▶メロディを選択▶操作を繰り返して登録**

■ **登録したメロディを解除する場合**
▶解除したいメロディを選択▶フォルダ選択画面で「メロディ解除」

■ **登録したメロディを全解除する場合**
▶MENU［サブメニュー］▶「プログラム解除」▶「YES」

2 **📷［完了］**

メロディのフォルダ一覧画面が表示されます。プログラムフォルダを選択するとプログラム再生がはじまり、登録したメロディが繰り返し再生されます。

おしらせ

◆プログラムに登録されているメロディのタイトルおよびファイル名を変更、またはデータを削除すると、プログラム再生が解除されます。

きせかえツールを管理する

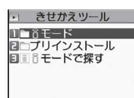
きせかえツール

サイトからダウンロードしたきせかえツールパッケージの内容を確認します。

- お買い上げ時には「拡大メニュー」「ダイレクトメニュー」が登録されています。
- サイトからのダウンロードについて→P.211

1 MENU ▶「データBOX」▶「きせかえツール」

きせかえツールのフォルダ内容について→P.330



フォルダ一覧画面（サブメニュー→P.373）

■ microSDカードのきせかえツールを確認する場合

▶ [microSD]

2 フォルダを選択

パッケージ一覧画面の見かた→P.358



パッケージ一覧画面（サブメニュー→P.358）

■ ｉモードでパッケージを検索する場合

▶「ｉモードで探す」▶「YES」

3 パッケージを選択

■ パッケージを設定する場合

▶ MENU [サブメニュー]▶「一括設定」

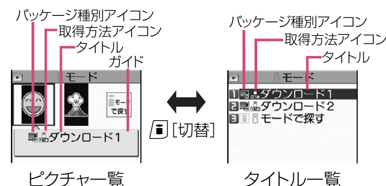
■ 部分的に取得したきせかえツールを選択した場合

データの取得が中断されたなどの理由により、一部のデータしか取得できなかったきせかえツールパッケージを開こうとすると、残りのデータを取得するかどうかの確認メッセージが表示されます。残りのデータを追加でダウンロードする場合は、メッセージに従って取得操作を行ってください。残りのデータの取得が完了すると、部分的に保存されていたデータは削除されます。なお、残りのデータが正しくないと、データの取得は完了できませんが、この場合でも取得操作を行うと、部分的に保存されていた不正なデータは削除されます。

おしらせ

◆着信音など、音に関する項目を確認する場合の再生中の音量は、「着信音量」で設定した音量になります。
ただし、「消去」または「ステップ」に設定されていても「レベル2」の音量で鳴ります。ｉモーションはデータBOXから再生したときの音量で鳴ります。

ピクチャ一覧／タイトル一覧の見かた



■パッケージ種別アイコン

アイコン	説明
	すべてのデータが取得されているパッケージ
	一部のデータしか取得できなかったパッケージ
	ドコモUIMカードセキュリティ機能に該当しているパッケージ

■取得方法アイコン

アイコン	説明
	ダウンロードして取得したデータ すべてのデータが取得されているパッケージの場合、表示されます。
	ダウンロードして取得したデータ 一部のデータしか取得できなかったパッケージの場合、表示されます。

サブメニュー

❖パッケージ一覧画面（P.358）

- サブメニューはきせかえパッケージが保存されているフォルダによって変わります。

一括設定…P.123

ファイル情報…パッケージのファイル名、保存日時などを表示します。

編集…以下の項目を編集します。

- **タイトル編集**…タイトルを編集します。
- **タイトル初期化**…変更したタイトルを取得したときのタイトルに戻します。

フォルダ操作※1…P.373

microSDへ移動…P.368
本体へ移動※2…P.368
フォルダ移動…「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、パッケージをほかのフォルダに移動します。
保存容量確認…保存容量（目安）を確認します。
ソート…登録日付順／タイトル順／ファイルサイズ順／ファイル取得元順でソート（並べ替え）します。
削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。
※1 microSDカードのパッケージ一覧画面でのみ利用できます。
※2 microSDカードに保存されているきせかえパッケージのときのみ利用できます。

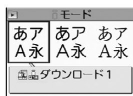
フォントを管理する

フォント

内蔵されているフォントや、サイトからダウンロードしたフォントを確認します。
- サイトからのダウンロードについて→P.211
- フォントの設定について→P.120

1 MENU▶「データBOX」▶「フォント」
フォントのフォルダ内容について→P.330

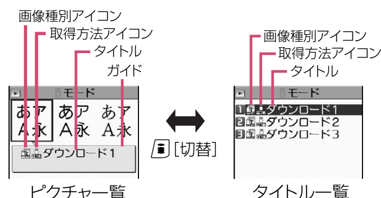
2 フォルダを選択▶確認したいフォントに囲み枠を移動
フォント一覧画面の見かた→P.359



フォント一覧画面（サブメニュー→P.359）

ピクチャ一覧／タイトル一覧の見かた

- 画像種別アイコン、取得方法アイコンについて→P.333



サブメニュー

❖フォント一覧画面（P.359）

- サブメニューはフォントが保存されているフォルダによって変わります。

フォント設定…P.120
フォント情報…フォントのタイトル、保存日時などを表示します。
タイトル編集…タイトルを編集します。
保存容量確認…保存容量（目安）を確認します。
ソート…登録日付順／タイトル順／ファイルサイズ順でソート（並べ替え）します。
削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

おしらせ
＜削除＞
◆お買い上げ時に登録されているフォントは削除できません。

microSDカードを利用する

N-03Cでは市販の2GバイトまでのmicroSDカード、32GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています（2010年12月現在）。microSDカードの製造メーカや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。
- ｉモードから
「みんなＮらんど」への接続のしかた→P.193
- パソコンから
http://www.n-keitai.com/
なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

取り扱い上のご注意

※ フォーマットは必ずN-03Cで行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットしたmicroSDカードは、使用できないことがあります。→P.370

- microSDカードは、FOMA 端末の電源を切った状態で取り付けや取り外しを行ってください。
- microSDカードにラベルやシールを貼らないでください。

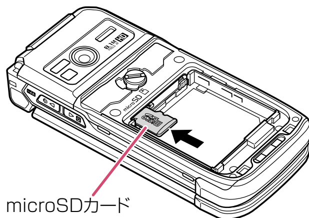
●microSDカードに保存されたデータは、バックアップを取るなどして別に保管してくださるようお願いします。万が一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●microSDカードのフォーマットを行うと、microSDカードの内容がすべて消去されますのでご注意ください。
●microSDフォーマットやmicroSDチェックディスク中に [中止] や を押した場合は、microSDフォーマットやmicroSDチェックディスクは中止され、「」が表示されます。

microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

1 リアカバー、電池パックを取り外す（→P.21、54）

2 microSDカードスロットにmicroSDカードを差し込み、ロックされるまで押し込む

microSDカードの金属端子面を下にしてゆっくりとまっすぐに差し込んでください。
完全に奥まで押し込むとロックされます。



■ 取り外す場合
microSDカードを押し込んで手を放すと、microSDカードが少し出てきます。
※ このとき、microSDカードが飛び出すこともありますのでご注意ください。
microSDカードの溝の部分を持ち、まっすぐにゆっくりと抜きます。

3 電池パック、リアカバーを取り付ける（→P.21、54）

microSDカードを取り付け後、電源を入れると、「」が表示されます。

おしらせ

◆カバーをスライドする際や持ち上げる際は、強い力をかけないようにご注意ください（カバーが破損したり手や指を傷つける恐れがあります）。
◆FOMA端末の電源を入れた状態で取り付けたり取り外したりしないでください。microSDカードに損傷を与えたり、データが壊れることがあります。
◆microSDカードを取り外したあとは、必ず付属の保護ケースに入れて保管してください。ほかの保護ケースで保管すると、microSDカードが使用できなくなる場合があります。
◆microSDカードの向きを確認してまっすぐに出し入れしてください。
◆microSDカードを取り付けたあと、最初に読み込みや書き込みをする場合は時間がかかることがあります。
◆対応していないmicroSDカードを使用したり、正しく取り付けられていない場合は、「」が表示されmicroSDカードが正しく認識されないことがあります。

microSDカードのフォルダ構成

FOMA端末からmicroSDカードにデータをコピーすると、別表1（P.362）のようなフォルダが作成され、データが対応するフォルダに保存されます。また、配下のフォルダ名およびファイル名も別表1のように自動的に付与されます。
●パソコンなどからmicroSDカードにデータを書き込む場合は、「IMPORT」フォルダにデータを保存するとmicroSDカード内の適切なフォルダに振り分けることができます。
ファイル一括取り込みについて→P.370

おしらせ

◆SD_PIMフォルダに複数のデータをコピーした場合は、タイトル名に年月日時分（yyyy/mm/dd hh:mm）が自動的に付与されます。
◆パソコンなどで編集したファイルをmicroSDカードに保存するとき、**別表1**（P.362）のフォルダ名、ファイル名とは異なる文字を使用すると、本FOMA端末では正しく表示、再生できない場合があります。
◆microSDカードのフォルダをパソコンなどで削除したり、移動したりしないでください。
本FOMA端末でmicroSDカードが読めなくなる場合があります。
◆ほかの機器からmicroSDカードに保存したデータは、FOMA端末で表示、再生できない場合があります。また、FOMA端末からmicroSDカードに保存したデータは、ほかの機器で表示、再生できない場合があります。
◆microSDリーダー／ライターおよびPCカードアダプタについては、本FOMA端末で対応しているmicroSDカードとの動作を各メーカにご確認の上お買い求めください。

● microSDカードに保存できる件数について

microSDカードに保存できる件数は、ご使用になるmicroSDカードのメモリ容量によって変わります。1つのフォルダに保存できるファイルの最大件数および追加できるフォルダの最大件数は以下のとおりです。

フォルダ名	フォルダ最大件数	1つのフォルダに保存できるファイルの最大件数
DCIM	900件	9,999件
SD_VIDEO ・PRL ・PRG	 4,095件 99件	 4,095件 99件
SD_PIM	1件	65,500件
STILL	999件	9,999件
MMFILE	999件	9,999件
LCSCLIENT	999件	999件
DECOIMG	999件	9,999件
OTHER	999件	999件
RINGER	999件	9,999件
TORUCA	999件	999件
DOCUMENT※	999件	999件
DICT	1件	999件
MOVIE	999件	999件
DECO_A_T	999件	9,999件
IM_DATA	1件	999件
MP3	−	1,500件

※ PDFデータ用フォルダおよびドキュメント用フォルダそれぞれの最大件数です。

- microSDカード内のフォルダ・ファイルは約65,500件まで認識できます。
- フォルダを追加して、コピーする場所を変えたりすることによって、より多くのファイルを保存できます。ただし、ファイルの容量によっては最大件数まで保存できない場合があります。
- microSDカードの空きデータ容量が不足していると、データをコピーしたり移動することはできません。
- microSDカード内の容量がいっぱいの場合、静止画や画像、動画やｉモーションのフォルダ追加やタイトル編集などはできません。
- 音楽データをFOMA端末からmicroSDカードにコピーすることはできません。
- コピー先／保存先のフォルダ内のファイルが最大件数になっているときは、自動的に新しいフォルダが作成され、そのフォルダに保存されます。また、機能によっては最新のフォルダに保存される場合もあります。

■［別表1］microSDカードのフォルダ構成と格納ファイル

●格納ファイルの説明のあとに（　）内で示したのは、ファイルの拡張子です。

●パソコンなどからフォルダ／ファイルを操作する場合は、表中に示した規則に従ってください。異なる文字を使用すると、FOMA端末で正しく扱われない場合があります。

※ 規則中の英小文字は、以下のような半角の英数字または全角の文字列になります。

- aaa：100～999の3桁の半角数字
- bbbb：0001～9999の4桁の半角数字
- ccc：001～FFFの3文字の半角英数字（16進数）
- ddd：001～999の3桁の半角数字
- eeeee：00001～65535の5桁の半角数字
- fffff ：全角文字を含む64バイト以下の文字列（「￥」、「/」、「:」、「*」、「?」、「"」、「<」、「>」、「｜」を除く）

フォルダ構成	格納ファイル
DCIM	「マイピクチャ」の「ピクチャ」内の画像（JPG、GIF） フォルダ名：aaaNECDT　ファイル名：NEC_bbbb
MISC	DPOF印刷の設定ファイル
SD_VIDEO	●「ｉモーション・ムービー」の「SDビデオ」内の動画／ｉモーション（3GP、SDV、MP4、ASF） フォルダ名：PRLccc　ファイル名：MOLccc ●「ワンセグ」の「ビデオ」の「microSD」内のビデオ フォルダ名：PRGccc　ファイル名：PRGccc、MOVccc ※「MGR_INFO」はビデオの付加情報 ●「ディスクレコーダ連携機能」の動画 フォルダ名：PRGccc　ファイル名：CHP_MGR、PRGccc、MOVccc
SD_AUDIO	SD-Audioデータ
SD_PIM	PIMデータ（電話帳：VCF、メール：VMG、Bookmark：VBM、スケジュール（メモ含む）：VCS） ファイル名：PIMeeeee

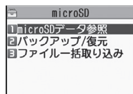
フォルダ構成			格納ファイル
PRIVATE	DOCOMO	STILL	「マイピクチャ」の「イメージボックス」内の画像（JPG、GIF、SWF） フォルダ名：SUDddd　ファイル名：STILbbbb
		MMFILE	「ｉモーション・ムービー」の「HDムービー／その他」内の動画／ｉモーション（AAC形式の音楽データ含む）（3GP、SDV、MP4、ASF） フォルダ名：MUDddd　ファイル名：MMFbbbb
		LCSCLIENT	現在地通知先（LSC） フォルダ名：LSCddd　ファイル名：LSCDCddd
		DECOIMG	デコメ絵文字®（JPG、GIF） フォルダ名：DUDddd　ファイル名：DIMGbbbb
		OTHER	「SDその他ファイル」内の画像やファイル（BMPなど） フォルダ名：OUDddd　ファイル名：fffff
		RINGER	メロディ（SMF、MID、MLD） フォルダ名：RUDddd　ファイル名：RINGbbbb
		TORUCA	トルカ（TRC）　フォルダ名：TRCddd　ファイル名：TORUCddd
		DOCUMENT	PDFデータ（PDF、$DF（一部のみのデータ）、DDF（定義ファイル））、JPEG（プレビュー画像） フォルダ名：PUDddd　ファイル名：fffff
		DICT	単語登録情報（SVD）　ファイル名：DICTddd
		MOVIE	「ｉモーション・ムービー」の「SDムービー」内のムービー（WMA、WMV、ASF） フォルダ名：MVUDddd　ファイル名：fffff
		DECO_A_T	デコメアニメ®（VGT） フォルダ名：DTUDddd　ファイル名：DEATbbbb
		IM_DATA	文字入力学習データ（IPM）　ファイル名：IPMddd
		BACKUP	一括でバックアップしたデータ
		TABLE	各ファイルの付加情報
	DCMOPPL	DOCUMENT	ドキュメント（DOC、DOCX、XLS、XLSX、PPT、PPTX、TXT） フォルダ名：DOCddd　ファイル名：fffff
		TABLE	ドキュメントの付加情報
	NEC	IMPORT	FOMA端末に一括取り込みを行う、静止画、動画、メロディ、PDF、ドキュメントなど 「一括取り込みが可能なファイルについて」→P.370
		DECOIMG	デコメ絵文字®のよみがな、並び順の管理ファイル（DAT） フォルダ名：KANA、SORT ファイル名：DECOddd、DECODIR
		MP3	MP3形式の音楽データ（MP3） ファイル名：fffff
SD_BIND			移動可能な画像、ｉモーション、メロディ、着うたフル®、ｉアプリ関連データ、Music&Videoチャネルの番組、画面メモ、マチキャラ、きせかえツール フォルダ名：SVCeeeee

microSDカードのデータを表示する

microSDデータ参照

microSDカードに保存してあるデータを表示します。
<例：スケジュールを表示する場合>

1 MENU ▶「便利ツール」▶「microSD」



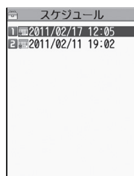
microSD画面（サブメニュー→P.364）

2 「microSDデータ参照」▶「スケジュール」▶ファイルを選択▶データを選択

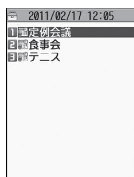
■ microSDデータ参照の一覧／詳細画面



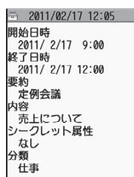
microSDデータ参照画面



ファイル一覧画面



データ一覧画面



データ詳細画面

上段左画面：サブメニュー→P.364
上段右画面：サブメニュー→P.365
下段左画面：サブメニュー→P.365
下段右画面：サブメニュー→P.365

おしらせ

◆PIMデータ（スケジュール／メモ帳／Bookmark／文字入力学習データ／単語登録）のファイル一覧画面やデータ一覧画面、データ詳細画面表示中は、ほかの機能を起動することはできません。
◆文字入力学習データの場合、データ一覧画面、データ詳細画面は表示されません。

サブメニュー

❖microSD画面（P.364）

デスクトップ貼付…P.121

サブメニュー

❖microSDデータ参照画面（P.364）

microSD情報表示…P.371
本体へ全件追加コピー※1…項目データを本体に全件追加コピーします。
本体へ全件上書コピー※1…項目データを本体に全件上書きコピーします。
microSDへコピー※2…項目データをmicroSDカードにコピーします。
• 「Bookmark」では「iモードブラウザ、フルブラウザ、すべて」の項目が選択できます。
microSDフォーマット…P.370
microSDチェックディスク…microSDカードをチェックし、microSDカードの不具合を修復します。

※1 電話帳、スケジュール、受信BOX、送信BOX、保存BOX、メモ帳、Bookmark、単語登録でのみ利用できます。
※2 電話帳、スケジュール、受信BOX、送信BOX、保存BOX、Bookmark、文字入力学習データ、単語登録でのみ利用できます。

おしらせ

<microSDチェックディスク>
◆microSDチェックディスク中にmicroSDカードを取り外さないでください。FOMA端末、microSDカードの故障の原因になります。
◆microSDカードによっては修復できない場合があります。
◆フォーマットされていないmicroSDカードや、未対応のmicroSDカードはmicroSDチェックディスクできません。
◆microSDチェックディスク中は「SD」が「⇕」に変わります。
◆microSDチェックディスクを中断した場合、修復中のデータが残る場合があります。このような場合、再度チェックディスクを行ってください。
◆microSDカード内のデータ量によっては、microSDチェックディスクに時間がかかる場合があります。

サブメニュー

❖ファイル一覧画面（P.364）

●microSDデータ参照画面でPIMデータ（電話帳／スケジュール／受信BOX／送信BOX／保存BOX／メモ帳／Bookmark／文字入力学習データ／単語登録）以外を選択した場合は、それぞれのコンテンツのサブメニューが表示されます。

タイトル編集…タイトルを編集します。

本体へ追加コピー※**、本体へ上書きコピー**…P.366

microSDへコピー…項目データをmicroSDカードに全コピーします。

・「Bookmark」では「iモードブラウザ、フルブラウザ、すべて」の項目が選択できます。

microSD情報表示…P.371

削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

※「文字入力学習データ」では表示されません。

サブメニュー

❖データ一覧画面（P.364）

❖データ詳細画面（P.364）

●microSDデータ参照画面でPIMデータ（スケジュール／メモ帳／Bookmark／単語登録）以外を選択した場合は、それぞれのコンテンツのサブメニューが表示されます。

本体へ1件追加コピー※…1件のデータを追加コピーします。

「PIMデータをFOMA端末にコピーする」→P.366

本体へ全件追加コピー※…ファイル一覧画面のサブメニュー「本体へ追加コピー」の「1件コピー」と同機能です。

「PIMデータをFOMA端末にコピーする」→P.366

本体へ全件上書コピー※…「ファイル一覧画面のサブメニュー「本体へ上書コピー」の「1件コピー」と同機能です。

「PIMデータをFOMA端末にコピーする」→P.366

microSD情報表示…P.371

プロパティ表示…電話帳一覧画面で電話帳情報を表示します。

※「本体へ全件追加コピー」「本体へ全件上書コピー」は、データ一覧画面でのみ利用できます。保存BOXでデータ詳細画面を開くと新規メール作成画面になります。

microSDカードとFOMA端末間でデータをコピーする

コピーできるデータについて

■**PIMデータ**

●電話帳※1※2
●スケジュール※2
●受信※3／送信※3／保存メール
●メモ（メモ帳）
●Bookmark※3
●文字入力学習データ※4
かな漢字変換の学習履歴、ワード予測の学習履歴、T9入力方式の学習履歴
●単語登録

※1「メモリ番号」は、追加コピーの場合空き番号に登録されることがあります。コピーの種類によっては、「グループ番号」「グループ名」はコピーされない場合があります。「キャラ電」はコピーされません。

※2 コピーの種類によっては、シークレット属性（シークレットデータかどうか示すもの）はコピーされない場合があります。

※3 コピーの種類によっては、フォルダの情報はコピーされない場合があります。

※4 microSDデータ参照画面、ファイル一覧画面のサブメニューからしかmicroSDカードにコピーできません。

■**データBOX内のデータ**

「 」のアイコンが表示されているデータがコピー可能なデータです。

●静止画（マイピクチャ）
JPEG、GIF、SWF形式のデータ
●動画（iモーション）
MP4形式のデータ
●メロディ
MFi／SMF形式のメロディ
●PDFデータ（マイドキュメント）

■**その他のデータ**

●トルカ
●現在地通知先
現在地通知先名称、通知先ID、電話番号、発信時通知設定
●デコメアニメ®テンプレート

おしらせ

◆ワンセグで録画した静止画はコピーできません。
◆microSDカードへのアクセス中はコピーできません。

FOMA端末のデータをmicroSDカードにコピーする

1 各データの一覧画面（電話帳一覧画面など）▶MENU［サブメニュー］▶「microSDへコピー」▶コピー方法を選択

• 受信メール、送信メール、Bookmarkの「全コピー」では、フォルダ内のデータのみが全コピーされます。すべてのデータをコピーする場合は、フォルダ一覧画面のサブメニューから「microSDへ全コピー」を選択します。

■ 詳細画面のサブメニューについて

詳細画面の「microSDへコピー」は、一覧画面の「1件コピー」と同機能です。

■ microSDデータ参照画面のサブメニューについて

microSDデータ参照画面のサブメニュー（P.364）の「microSDへコピー」は、電話帳、スケジュール、保存メール、単語登録の一覧画面の「全コピー」と同機能です。同じく受信メール、送信メール、Bookmarkのフォルダ一覧画面の「microSDへ全コピー」とも同機能です。

おしらせ

◆データをmicroSDカードへ全コピーした場合、シークレットで登録されているデータ（電話帳、スケジュール）もコピーされます。ただし、シークレットフォルダのデータはコピーされません。
◆お買い上げ時に登録されているデータはmicroSDカードへコピーできないものがあります。
◆保存先フォルダのファイル件数がいっぱいのときは、自動的に新しいフォルダが作成されその中に保存されます。
◆シークレットデータ（電話帳、スケジュール）を1件コピーした場合、シークレットは解除されて保存されます。
◆プロフィールをmicroSDカードにコピーした場合は、電話帳データとして保存されます。
◆プロフィールの項目をすべてコピーしたい場合には「全データ表示」を行ってからコピーしてください。
◆静止画や動画をmicroSDカードへコピー中に着信やメール受信、アラーム通知などがあった場合は、microSDカードへのコピーは中断されます。

<スケジュールのコピー>
◆ｉスケジュールのデータを1件コピーした場合、通常のスケジュールのデータとしてコピーされます。
◆スケジュールを全件コピーした場合、ｉスケジュールのデータはコピーされません。

<メールのコピー>
◆ｉアプリの起動指定が貼り付けられているメールをコピーした場合、そのメール内のｉアプリ起動に関する情報は削除されます。
◆メールをコピーしたとき、メールに添付されているファイルは種類によっては削除される場合があります。

<画像のコピー>
◆コピー後のファイル名は以下のようになります。
• ファイル名：NEC_mmmm（mmmm＝0001～9999）
◆以下の場合はmicroSDカードへコピーできません。
• コピーするとファイルサイズが6Mバイトを超えるとき
◆microSDカードへコピーすると、ファイルサイズが大きくなる場合があります。

<動画のコピー>
◆コピー後のファイル名は以下のようになります。
• ファイル名：MOLxxx（xxx＝001～FFF：16進数）
• HDサイズの場合：MMFxxxx（xxxx＝0001～9999：10進数）

microSDカードのデータをFOMA端末にコピーする

● PIMデータをFOMA端末にコピーする

microSDカードに保存している電話帳、スケジュール、メール、Bookmarkなどを、FOMA端末に追加コピー／上書きコピーします。

● 「本体へ上書コピー」を行うと、コピー前にあったFOMA端末内の登録データは消去され、選択したmicroSDカード内のデータに入れ替わりますのでご注意ください。
上書きコピーを行う前に、大切なデータが登録されていないことを確認してください。

1 ファイル一覧画面（P.364）▶MENU［サブメニュー］▶「本体へ追加コピー」または「本体へ上書コピー」▶コピー方法を選択

• 文字入力学習データの場合、「本体へ上書コピー」のみ可能です。また、「1件コピー、選択コピー、全コピー」の選択はできません。

■データ一覧画面／データ詳細画面のサブメニューについて

● データ一覧画面（P.364）の「本体へ全件追加コピー」「本体へ全件上書コピー」は、ファイル一覧画面の「本体へ追加コピー」／「本体へ上書コピー」の「1件コピー」と同機能です。
● データ一覧画面／データ詳細画面（P.364）の「本体へ1件追加コピー」は、選択した1件のデータを追加コピーします。

おしらせ

<電話帳のコピー>

◆「指定発信制限」を設定中は、電話帳のデータをコピーすることはできません。

◆電話帳の追加コピーで、microSDカードに登録されているグループ名がFOMA端末に登録されているグループ名と異なるときは、電話帳の「グループなし」に登録されます。

<メールのコピー>

◆送信BOXまたは受信BOXがいっぱいのとき、メールをデーター覧画面／データ詳細画面から「本体へ1件追加コピー」を行うと、保護されていない最も古いメールまたは最も古い既読メールに上書きされます。

<Bookmarkのコピー>

◆Bookmarkを上書きコピーする場合、フルブラウザのBookmarkも対象となります（どちらか一方のデータのみ登録されている場合は、登録されているデータのみ上書きされます）。

<文字入力学習データのコピー>

◆文字入力学習データを上書きコピーする場合、本FOMA端末以外のデータはコピーされないことがあります。

● その他のデータをFOMA端末にコピーする

microSDカードに保存されている画像などのデータをFOMA端末のフォルダにコピーします。

●ワンセグで録画したビデオはコピーできません。

1 各データの一覧画面（画像一覧画面など）▶MENU［サブメニュー］▶「本体へコピー」▶コピー方法を選択

おしらせ

<画像のコピー>

◆以下の画像はコピーできません。

- 500Kバイトを超えるSWF形式のFlash画像
- 6Mバイトを超えるJPEG形式の画像
- 横または縦の最大が4,136ドットを超えるか、総ドット数が4,136×3,102ドットを超えるJPEG形式の画像
- 横または縦の最大が854ドットを超えるか、総ドット数が854×480ドットを超えるプログレッシブJPEG形式の画像
- 3Mバイトを超えるGIF形式の画像
- 横または縦の最大が2,592ドットを超えるか、総ドット数が2,592×1,944ドットを超えるGIF形式の画像

<動画のコピー>

◆以下の動画はコピーできません。

- MP4形式以外の動画のとき
- 再生できないMP4形式の動画のとき
- 10Mバイトを超える動画のとき
- ムービー

※ 上記の条件以外でも動画によってはコピーできない場合があります。

<PDFデータのコピー>

◆2Mバイトを超えるPDFデータはコピーできません。

microSDカード内の別のフォルダにデータをコピーする

●コピー先のフォルダは、あらかじめ作成しておく必要があります。→P.373

1 各データの一覧画面（画像一覧画面など）▶MENU［サブメニュー］▶「コピー」▶コピー方法を選択

- コピー方法を選択後、コピー先のフォルダを選択し、データを別のフォルダにコピーします。

おしらせ

◆コピーが終了するまではmicroSDカードを取り外さないでください。FOMA端末、microSDカードの故障の原因になります。

著作権のあるデータをmicroSDカードとFOMA端末間で移動する

コンテンツ移行対応

著作権のある移動可能な画像やｉモーション、着うたフル®、Music&Videoチャネルの番組、画面メモ、マチキャラ、きせかえツール、メロディ、ｉアプリを移動します。

●移動する際にデータは暗号化され、本体からは削除されます。

●microSDカードに移動したファイルは、移動したときと同じドコモUIMカードを使用している場合のみ操作できるものと、移動したときと同じドコモUIMカード、機種を使用している場合のみ操作できるものがあります。

●移動できるコンテンツは以下のとおりです。

- 画像
- 着うたフル®
- Music&Videoチャネル
- ｉモーション
- メロディ
- きせかえツール
- マチキャラ
- 画面メモ
- ｉアプリ関連データ

FOMA端末からmicroSDカードに移動する

●移動した画像、iモーション、着うたフル®、メロディ、Music&Videoチャネルの番組、画面メモ、マチキャラ、きせかえツールは、それぞれのフォルダで✉[microSD]を押すと表示されるmicroSDの移行可能コンテンツフォルダに保存されます。

1 各データの一覧画面（画像一覧画面など）▶MENU［サブメニュー］▶「microSDへ移動」※1▶以下の項目から選択※2

1件移動、選択移動、全移動…データをFOMA本体からmicroSDカードへ移動します。

※1 Music&Videoチャネルでは「番組移動」、メロディでは「移動／コピー」▶「microSDへ移動」となります。

※2 楽曲一覧、画像一覧、動画一覧、マチキャラ一覧、きせかえツール一覧、メロディ一覧、画面メモ一覧のみとなります。

microSDカードからFOMA端末に移動する

●移動した画像、iモーション、着うたフル®、メロディ、マチキャラ、きせかえツールは、それぞれのiモードフォルダに保存されます。
●Music&Videoチャネルの番組は、保存番組へ保存されます。
●ワンセグで録画したビデオは移動できません。

1 各フォルダ一覧画面※1▶✉［microSD］※2▶「移行可能コンテンツ」※3▶microSD内のフォルダを選択

各データの一覧画面（画像一覧画面など）（P.207、264、268、332、344、355、356、358）が表示されます。

※1 画面メモのみ画面メモ一覧になります。

※2 楽曲のみ「iモード」フォルダ内で表示されます。

※3 画像、動画、メロディのみコピーと移動があるため、「移行可能コンテンツ」フォルダを選択します。

■ iアプリ関連データを移動する場合
「microSDカード内のiアプリを表示する」→P.300

2 MENU［サブメニュー］▶「本体へ移動」▶移動方法を選択

おしらせ

◆移動処理中はmicroSDカードを取り外さないでください。FOMA端末、microSDカードの故障の原因となります。
◆着うたフル®や画像、iモーションなどの移動可否は「ミュージック情報」（P.269）、「ピクチャ情報」（P.335）、「iモーション情報」（P.347）やアイコン（P.269）などで確認できます。

FOMA端末のデータを一括してバックアップする

FOMA端末内のデータをmicroSDカードに一括でバックアップします。また、バックアップしたデータを一括で復元することもできます。機種変更などのFOMA端末お取り替え時にも、簡単にデータを移行できます。

●バックアップ／復元の対象は、電話帳、スケジュール（メモ含む）、メール、Bookmarkと、以下の設定項目です。なお、データの種類を選択してバックアップ／復元することはできません。

分類	設定項目
メール設定	自動振分け設定
	文字サイズ設定
	署名、署名の自動貼付設定
	メール選択受信設定
	受信時動作設定
	メッセージ自動表示設定
	添付ファイル優先受信設定
	添付ファイル自動再生設定
	エリアメールの受信設定、ブザー鳴動時間、マナー／公共モード時設定
	メール／メッセージ問合せ設定
各種設定	着信拒否設定
	指定着信許可・拒否
	伝言メモ設定
ユーザデータ	リダイヤル、発信／着信履歴
	送信／受信アドレス一覧
文字入力	単語登録
	学習履歴※
便利ツール	アラーム

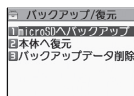
※ 学習履歴のデータは一部復元できない場合があります。

データのバックアップを行う

microSDへバックアップ

●すでにmicroSDカード内にバックアップされたデータが存在する場合は、そのデータは上書きされますのでご注意ください。

1 microSD画面（P.364）▶「バックアップ／復元」



バックアップ／復元画面

2「microSDへバックアップ」

3 端末暗証番号を入力▶「YES」

バックアップを開始します。

■ **バックアップを中止する場合**
▶「Cancel」

おしらせ

◆バックアップの対象となるデータが設定項目のみの場合はバックアップはできません。
◆バックアップの途中に受信したメールは、バックアップされない場合があります。
◆microSDカードの空きデータ容量が不足している場合はバックアップはできません。不要なデータを削除するか、空きデータ容量が十分あるmicroSDカードを取り付けてください。
◆バックアップを途中で中止した場合は、復元できません。再度バックアップを行ってください。

データをFOMA端末に復元する

本体へ復元

●復元前のFOMA端末内の登録データは消去され、microSDカード内のバックアップデータに入れ替わりますのでご注意ください。
復元を行う前に、大切なデータが登録されていないことを確認してください。

1 microSD画面（P.364）▶「バックアップ／復元」▶「本体へ復元」

2 端末暗証番号を入力▶「YES」

復元を開始します。

■ **復元を中止する場合**
▶「Cancel」

3 ✥で復元した設定の確認▶■［OK］

確認画面の最後のページを表示すると■［OK］を押すことができます。

おしらせ

◆microSDカード内のバックアップデータに、存在しないデータの種類がある場合は、FOMA端末内のその種類のデータは消去されます（たとえば、バックアップデータに電話帳データが存在しない場合、復元するとFOMA端末内の電話帳データは消去されます）※。ただし、設定項目のバックアップデータが存在しない場合は、復元前の設定が保持されます。
※ 本FOMA端末以外でバックアップを行ったデータを復元した場合は、復元前の状態が保持されることがあります。
◆復元が完了すると復元結果画面が表示され、復元された項目を確認できます。復元に失敗した項目には「※」が表示されます。
◆復元の対象となるバックアップデータがmicroSDカードに存在しない場合は復元できません。
◆FOMA端末の空きデータ容量が不足している場合は、一部のデータが復元されないことがあります。
◆復元を途中で中止した場合は、バックアップしたデータが完全に復元されません。再度復元を行ってください。
◆本FOMA端末以外で復元した場合、すべての設定項目を復元できない場合があります。
◆発信履歴は、同じ電話番号に繰り返し発信した履歴のうち最新の1件のみが復元されるため、バックアップ前と件数が異なる場合があります。

バックアップデータを削除する

バックアップデータ削除

microSDカード内にバックアップされたデータを削除します。

1 microSD画面（P.364）▶「バックアップ／復元」▶「バックアップデータ削除」

2 端末暗証番号を入力▶「YES」

削除を開始します。

パソコンなどからのデータをFOMA端末に取り込む

ファイル一括取り込み

パソコンなどからmicroSDカードの「IMPORT」フォルダに直接書き込んだデータを、自動的にFOMA端末で利用可能なファイル名に変更し、microSD内の適切なフォルダに振り分けます。

- FOMA端末がmicroSDで利用できるファイルのみ対象となります。
  一括取り込みが可能なファイルについて→P.370
- DRMコンテンツやバックアップデータは「ファイル一括取り込み」の対象となりません。

1 パソコンなどからmicroSDカードの「IMPORT」フォルダにデータを保存する

2 MENU▶「便利ツール」▶「microSD」▶「ファイル一括取り込み」▶「YES」▶結果を確認して📷「完了」

おしらせ

◆「IMPORT」フォルダ内にフォルダが存在する場合、そのフォルダ内のデータは取り込まれません。
◆「IMPORT」フォルダ内のデータは、FOMA端末では操作（コピーや削除など）できません。
◆一括取り込みを行うと、「IMPORT」フォルダ内のデータはそれぞれmicroSD内の適切なフォルダに移動されて「IMPORT」フォルダ内には残りませんが、移動できなかったファイルは「IMPORT」フォルダに残ります。
◆PDF データなど全角文字を含む文字列のファイル名が重複した場合、ファイル名の末尾に00001～99999の5桁の数字が自動的に付加されます。
◆移動が完了するまではmicroSDカードを取り外さないで下さい。FOMA端末、microSDカードの故障の原因となります。

● 一括取り込みが可能なファイルについて

ファイルの種類	拡張子
静止画	JPG、GIF、SWF、JPEG※1
動画	ASF、3GP、SDV、MP4、WMA、WAX、ASX、WMV、WMX
音楽データ	MP3
メロディ	MLD、SMF、MID、MIDI※2
トルカ	TRC
デコメアニメ®テンプレート	VGT
PDF	PDF
ドキュメント	DOC、XLS、PPT、PPTX、DOCX、XLSX、TXT
文字入力学習データ	IPM
ユーザ辞書	SVD
現在地通知	LSC
電話帳	VCF
カレンダー	VCS
受信メール	VMG
保存メール	
送信メール	
フリーメモ	VNT※3
Bookmark	VBM

※1 取り込み後は拡張子が「JPG」に変わります。DCF規格ファイルは「DCIM」フォルダ配下に、それ以外は「PRIVATE／DOCOMO／STILL」フォルダに移動されます。
※2 取り込み後は拡張子が「MID」に変わります。
※3 N-03Cで作成したメモにはスケジュールも含まれ、VCSとなります。

microSDカードを管理する

microSDカードをフォーマットしてFOMA端末で使用できるようにしたり、データの使用状況を確認することができます。

microSDカードをフォーマットする

※ フォーマットは必ずN-03Cで行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットしたmicroSDカードは、使用できないことがあります。

- はじめてmicroSDカードを使用するときは、フォーマットをしてください。
- microSDカードのフォーマットを行うと、microSDカードの内容がすべて消去されますのでご注意ください。

1 microSDデータ参照画面（P.364）▶MENU［サブメニュー］▶「microSDフォーマット」▶端末暗証番号を入力▶「YES」

おしらせ

◆フォーマット中にmicroSDカードを取り外さないでください。FOMA端末、microSDカードの故障の原因になります。
◆フォーマットを中止したmicroSDカードに対し保存されるデータの保証はいたしかねます。

microSDカードの使用状況を確認する

microSDカードの空きデータ容量および保存容量（目安）を表示します。
●表示されるメモリ容量は、ご使用のmicroSDカードに記載されている容量より少なくなります。
●microSDカードに保存できる件数について→P.361

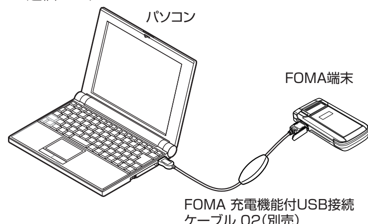
1 microSDデータ参照画面（P.364）▶MENU［サブメニュー］▶「microSD情報表示」

USBモードを設定する

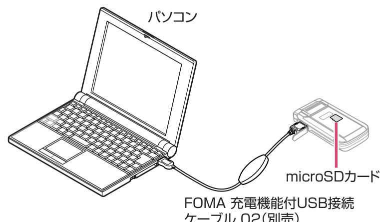
USBモード

パソコンなどとFOMA端末を接続してさまざまな機能を利用するためにUSBモードを設定します。
●USBモードには、「通信モード」「microSDモード」「MTPモード」があります。

<通信モード>



<microSDモード／MTPモード>



1 MENU▶「本体設定」▶「外部接続」▶「USBモード」▶以下の項目から選択

通信モード…外部接続端子をパケット通信、64Kデータ通信、ケーブル接続によるデータ転送用に使います。
- 「 」…FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02が接続され、パソコンとの間でデータ通信やデータ転送を行う準備ができている場合

microSDモード…外部接続端子をmicroSDカードのリーダー／ライターとして使います。
- 「 」…FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を接続していない場合
- 「 」…FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02が接続されている場合（FOMA端末とmicroSDカード間のコピー、メモリ内のデータ表示、フォーマットなどはできません）

MTPモード…外部接続端子をWMAデータ転送用に使います。
- 「 」…FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を接続していない場合
- 「 」…FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02が接続されている場合

おしらせ

◆電池パックを取り外すと、通信モードになります。

microSDリーダー／ライターとして使う

microSDカードをFOMA端末に挿入した状態でパソコンに接続し、microSDカード内のデータを読み込み／書き込みできます。
●FOMA端末をmicroSDリーダー／ライターとして利用するためには、以下の機器が必要です。

項目	説明
接続ケーブル	FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02（別売）
パソコン	FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02が使用できるUSBポート（Universal Serial Bus Specification Rev1.1/2.0準拠）が使用可能なパソコン
対応OS	Windows XP、Windows Vista、Windows7（各日本語版）

1 MENU▶「本体設定」▶「外部接続」▶「USBモード」▶「microSDモード」

「microSDモード」に設定すると、「SD」が表示されます。

2 FOMA端末とパソコンを、FOMA充電機能付USB接続ケーブル 02で接続する

「 」が表示されます。
パソコンのマイコンピュータに、microSDカードがストレージメモリ（データを保存する外部記憶領域）として表示されます。
パソコンからFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を取り外すときは、各OSの安全に取り外す方法を用いてください。

おしらせ

◆通信モード動作中は「USBモード」の変更はできません。

お願い

- FOMA端末とパソコンの接続が正しくできているか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- FOMA端末の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。FOMA端末の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンからFOMA端末へデータをコピー中の通信ランプが点滅している状態では、FOMA 充電機能付USB接続ケーブル02を抜かないでください。データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。

microSDカードに保存されている画像の印刷方法を設定する

DPOF設定

microSDカードに保存されている画像をDPOF(Digital Print Order Format）設定します。

- DPOF（ディーポフ）とは、デジタルカメラで撮影した静止画を印刷するときの指定方式です。
- FOMA端末で撮影した静止画をmicroSDカードに保存し、印刷したい静止画とその枚数などを指定しておくと、DPOFに対応したプリンタやプリントサービスのお店で、指定した情報に沿って印刷できます。

1 フォルダ一覧画面（P.332）▶✉[microSD]▶「ピクチャ」▶フォルダを選択

2 設定する画像を囲み枠を移動▶✉[サブメニュー]▶「DPOF設定」▶「1件DPOF設定」▶「プリント指定」

■ 複数の画像にDPOF設定をする場合

▶MENU［サブメニュー］▶「DPOF設定」▶「選択DPOF設定」▶「プリント指定」▶複数の画像を選択▶📷［完了］

■ 1件の画像のDPOF設定を解除する場合

▶解除する画像を選択▶MENU［サブメニュー］▶「DPOF設定」▶「プリント指定解除」

■ 複数の画像のDPOF設定を解除する場合

▶MENU［サブメニュー］▶「DPOF設定」▶「選択DPOF設定」▶「プリント指定解除」▶複数の画像を選択▶📷［完了］

■ すべての画像のDPOF設定を解除する場合

▶MENU［サブメニュー］▶「DPOF設定」▶「プリント指定全解除」

3 プリント枚数（01～99）を入力

おしらせ

◆DPOF設定できる画像は999件までです。ただし、プリンタによっては設定した件数まで印刷できないことがあります。
◆以下の画像にはDPOF設定はできません。
- 6Mバイトを超える画像
- 横または縦の最大が4,136ドットを超えるか、総ドット数が4,136×3,102ドットを超える画像
- 横または縦の最大が854ドットを超えるか、総ドット数が854×480ドットを超えるプログレッシブJPEG形式の画像

◆microSDカードの空きデータ容量が少ないときは、DPOF設定できない場合があります。
◆設定されている印刷枚数は「ピクチャ情報」で確認できます。

フォルダとデータを操作する

データBOXの各フォルダ一覧画面やmicroSDフォルダ一覧画面にフォルダを追加して、それぞれのデータを整理することができます。

■移行可能コンテンツフォルダについて

- マイピクチャ、ｉ モーション・ムービー、ミュージック、マチキャラ、きせかえツール、メロディの場合、microSDフォルダ一覧画面のサブメニュー（P.373）と同様のサブメニューを利用できます。
- Music&Videoチャネルの場合、Music&Videoチャネル画面／番組一覧画面のサブメニュー（P.265）の「再生モード変更」と「保存容量確認」を利用できます。
- 移行可能コンテンツフォルダに保存できるフォルダ・ファイルの最大件数は約65,500件です。ただし、マイピクチャの場合は、フォルダ最大件数が900件、1つのフォルダに保存できるファイルの最大件数が9,999件となります。

フォルダを作成／編集／削除する

- フォルダ一覧画面によっては、サブメニューが表示されない場合があります。

サブメニュー

❖各データのフォルダ一覧画面

フォルダ追加…フォルダ名を入力してフォルダを追加します。

フォルダ名編集…追加したフォルダのフォルダ名を編集します。

フォルダ並び替え※1…フォルダの順番を並び替えます。

フォルダ削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。データが保存されているフォルダも削除できます。

フォルダセキュリティ※2…フォルダのセキュリティを設定／解除します。セキュリティを設定したフォルダは、端末暗証番号を入力して操作します。

赤外線全件送信※3…P.378

フォルダ内全削除※4…反転しているフォルダ内のデータをすべて削除します。

再生モード変更※5…番組をチャプター順に1回再生するか、繰り返し再生するかを設定します。

プログラム編集※6…「メロディを好きな順に再生する」→P.357

プログラム解除※6…プログラムを解除します。

保存容量確認…保存容量（目安）を確認します。

※1 マイピクチャのデコメ絵文字カテゴリ別フォルダでのみ利用できます。
※2 マイピクチャのｉモード、カメラ、自動お預かり、ユーザ作成フォルダ、ｉモーション・ムービーのｉモード、カメラ、ボイスレコーダー、ユーザ作成フォルダでのみ利用できます。
※3 マイピクチャ、ｉモーション・ムービー、メロディ、マイドキュメントでのみ利用できます。
※4 マイピクチャのｉモード、カメラ、自動お預かり、デコメピクチャ、デコメ絵文字、フレーム／スタンプ、ユーザ作成フォルダでのみ利用できます。
※5 Music＆Videoチャネルでのみ利用できます。
※6 メロディのプログラムフォルダ反転時のみ利用できます。

おしらせ

<フォルダ削除>

◆画面や自作アニメなどに設定されている画像や動画を「フォルダ削除」で削除しようとしたときや、着信音、アラーム、プログラムなどに設定されているメロディや動画、楽曲を「フォルダ削除」で削除すると、設定されていた画面などは以下のようになります。
- 設定されていた画面、着信音、アラームはお買い上げ時の設定に戻ります。
- 自作アニメ、プログラムは解除されます。
- プログラムに設定されたメロディは解除されます。

サブメニュー

❖microSDフォルダ一覧画面

フォルダ名編集…フォルダ名を編集します。

フォルダ追加…タイトルを入力してフォルダを追加します。

フォルダ並び替え※1…フォルダの順番を並び替えます。

フォルダ削除…フォルダを削除します。

保存先フォルダ選択※2…保存先のフォルダを選択します。

保存容量確認…保存容量（目安）を確認します。

※1 デコメ絵文字®の保存先フォルダでのみ利用できます。
※2 デコメ絵文字®の保存先フォルダでは表示されません。

メモリ不足や保存件数オーバーになったときは

撮影した静止画や動画、ダウンロードした各種データなどを保存しようとしたときに、不要なデータを削除して保存するかどうかの確認メッセージが表示されます。保存するときには不要なデータを削除します。

1 確認メッセージで、「YES」

■ 保存しない場合
▶「NO」

2 削除するデータの種類を選択▶削除するデータを選択

データの種類によっては、データの保存領域を共有していないため、保存するフォルダを選択したあとにどのデータを削除するかを選択します。

3 [カメラ] [完了] ▶「YES」

データを登録するためのメモリ容量が確保できるまで [カメラ] [完了] は表示されません。

■ 保存するフォルダを選択する画面が表示された場合
▶保存するフォルダを選択

ドコモUIMカードで電話帳やSMSを管理する

UIM（FOMA）カード操作

FOMA端末とドコモUIMカードの間で、電話帳やSMSのデータをやりとりします。また、FOMA端末やドコモUIMカードに登録されている電話帳やSMSのデータを削除することもできます。

- データのコピー中、削除中は、音声電話やテレビ電話、メールの送受信はできません。また、ほかの機能を起動することもできません。
- ドコモ UIM カードの電話帳に登録できない項目はコピーできません。
  コピーできる項目や登録件数について→P.90

メインメニューから電話帳やSMSをコピーまたは削除する

＜例：電話帳やSMSをコピーする場合＞

1 [MENU]▶「電話機能」▶「電話帳」▶「UIM（FOMA）カード操作」▶端末暗証番号を入力

端末暗証番号を入力すると、着信などの通信動作ができなくなり「圏外」が表示されます。端末暗証番号入力前に着信などの通信動作があった場合は、UIM（FOMA）カード操作を終了します。

2 「コピー」

■ 削除する場合
▶「削除」

3 「本体→UIM（FOMA）カード」または「UIM（FOMA）カード→本体」

■ 削除する場合
▶「本体」または「UIM（FOMA）カード」

4 以下の項目から選択

電話帳…電話帳を検索し、一覧画面を表示します。電話帳の検索のしかた→P.93

SMS…「受信BOX」または「送信BOX」からSMSのデータを選択します。

5 [十字キー]で□（チェックボックス）を選択▶[カメラ] [完了] ▶「YES」

- [MENU] [サブメニュー] から「全選択／解除」ができます。

■ 電話帳やSMSの内容を確認する場合
▶[MENU] [サブメニュー]▶「詳細表示」

電話帳詳細画面から電話帳をコピーする

1 電話帳詳細画面（P.94）▶[MENU] [サブメニュー] ▶「UIM（FOMA）カードコピー」または「本体へコピー」▶「YES」

電話帳の保存先（本体またはドコモUIMカード）によって、[MENU] [サブメニュー] を押したときに表示されるメニューは異なります。

メール画面からSMSを移動またはコピーする

- メール画面での「FOMAカード操作」は、受信メール一覧画面・詳細画面、送信メール一覧画面・詳細画面の各画面のサブメニューで行えます。

<例：本体の受信SMSをドコモUIMカードに移動またはコピーする場合>

1 受信メール一覧画面（P.171）▶SMSを反転

2 MENU［サブメニュー］▶「データ交換／管理」▶「FOMAカード操作」▶「FOMAカードへ移動」または「FOMAカードへコピー」▶「YES」

■ **ドコモUIMカード内の受信SMSを移動またはコピーする場合**

▶「FOMAカードから移動」または「FOMAカードからコピー」

「受信BOX」フォルダ内の「メール」フォルダへ移動またはコピーされます。

おしらせ

<電話帳>

◆FOMA端末からドコモUIMカードへ電話帳をコピーすると名前とフリガナに含まれる「カタカナ」は全角に変換されます。名前は全角10文字、半角21文字までがコピーされ、フリガナは全角12文字、半角25文字までコピーされますが、残りの文字はコピーされません。

◆FOMA端末とドコモUIMカードでは、1つの電話帳に登録できる電話番号／メールアドレスの件数が異なるため、FOMA端末に登録された2番目以降の電話番号／メールアドレスはドコモUIMカードへコピーできません。

◆FOMA端末とドコモUIMカードでは、利用できる文字の種類が異なるため、一部の文字がスペースや違う文字に変換される場合があります。

◆シークレットデータとして登録された電話帳は、「シークレットモード」または「シークレット専用モード」にしても、本機能でコピーはできません。

◆FOMA端末とドコモUIMカードに同じグループ名が設定されている場合は、電話帳のグループ設定は保持されます。同じグループ名がない場合は、「グループなし」に登録されます。

<SMS>

◆送信したSMSをコピーした場合は、SMS送達通知もコピーされます。SMS送達通知のみのコピーはできません。
ただし、受信したSMS送達通知はコピーできません。

◆ドコモUIMカードへ移動またはコピーしたSMSは保護できません。保護されているSMSをドコモUIMカードへ移動またはコピーした場合、ドコモUIMカード内のSMSは保護が解除されます。また、返信や転送のマークは既読のマークになります。

◆2in1のBナンバー宛てのSMSを移動またはコピーした場合は、Aナンバー宛てのSMSとして保存されます。

赤外線通信／ｉC通信を利用する

赤外線通信機能／ｉC通信機能を搭載したほかの機器との間で電話帳や受信メールなどのデータを転送します。

- 高速赤外線通信方式であるIrSimple™規格に対応しています。
- データの転送方法には、1件ずつ転送する方法と全件をまとめて転送する方法があります。
- FOMA端末の赤外線通信／ｉC通信によるデータ転送機能はIrMC™1.1規格に準拠しています。ただし、相手機器やアプリケーションの種類によっては、IrMC™1.1規格に準拠していても転送できないデータがあります。
- 転送できるデータは別表2（P.377）のとおりです。

データ転送するときのご注意

- ダイヤルロック設定中、セルフモード設定中、おまかせロック設定中、自動キーロック中は、データ転送できません。また、ICカードロック設定中はｉC通信を行えません。
- 指定発信制限設定中は、電話帳データを受信できません。ただし、電話帳データの送信の際には、「指定発信制限」を設定した電話帳データ、プロフィールの個人データを送信できます。
- 相手側の機器の状態によっては、データ転送できない場合があります。また、相手の機種によって、受信メールやBookmarkのフォルダ分けの設定などが反映されなかったり、デコメール®の内容などが正常に登録できない場合があります。
- データ転送中は圏外となり、音声電話やテレビ電話、ｉモード、ｉモードメール、パケット通信、64Kデータ通信などはできません。また、データ転送終了後、しばらく圏外の状態が続くことがあります。
- 転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。
- 通信状況を表すバー表示は送信した件数を目安としてお知らせします。転送するデータのサイズによっては、データが正しく転送されていてもバー表示の進み具合が遅くなることや、通信の相手側と異なって見えることがあります。

送受信されるデータについて

- FOMA端末で受信したデータは、**別表2**（P.377）のように保存されます。
- メールや電話帳などに入力されている絵文字や一部の記号は、正しく受信できない場合があります。
- 次のデータは、送受信できません。
  - ドコモUIMカードの電話帳、SMS
  - フレーム、スタンプのデータ（受信のみ可能）
  - ドコモUIMカードセキュリティ機能が設定されたメロディ、静止画、動画、ｉモーション、PDFデータ、デコメアニメ®
  - シークレットフォルダのデータ
- 次のデータは、受信できません。
  - JPEG、GIF、SWF形式以外の静止画や画像
  - MP4、3GP形式以外の動画
  - 本FOMA端末で扱うことのできないサイズや容量の静止画、動画、ｉモーション、メロディ、PDFデータ
- 全件受信をすると、受信したデータによりFOMA端末のデータは上書きされ、登録されていたデータは保護メール、電話帳やスケジュールのシークレットデータも含めてすべて削除されます。ただし、フレームやシークレットフォルダ内のシークレットデータは消去されません。全データの受信を行う前に、大切なデータが登録されていないことをお確かめください。
- ｉモーションを赤外線通信で全件送信／受信すると、保存されているフォルダが送信元と受信先で変わることがあります。
- データをまとめて転送すると、受信側ではデータの並び順が変わる場合があります。
- 静止画、動画、ｉモーション、PDFデータのタイトルは全角9文字、半角18文字、メロディのタイトルは全角25文字、半角50文字まで送受信できます。タイトルが最大文字数を超えた場合、超えた分の文字が削除されます。
- 電話帳のデータを転送するときは、次のことに注意してください。
  - 電話帳のシークレットコードは転送できません。
  - シークレットデータとして登録された電話帳を1件送信すると、シークレットが解除されて転送されます。
  - 受信した電話帳に登録されていた静止画は「マイピクチャ」のｉモードフォルダに登録されます。ただし「マイピクチャ」の保存可能容量を超えた場合は、静止画は保存されず電話帳のみ登録されます。
- スケジュールのデータを転送するときは、次のことに注意してください。
  - ｉスケジュールのデータを1件送信すると、通常のスケジュールのデータとして送信されます。
  - 全送信では、ｉスケジュールのデータは送信されません。
- メールのデータを転送するときは、次のことに注意してください。
  - 受信側の機種によっては、メールの題名の一部を受信できない場合があります。
  - 全件受信は既存の全メールおよび全ユーザフォルダを削除してから受信します。
  - 受信メールの1件受信で受信BOXフォルダの空き容量が不足しているときは、古い受信メールから順に自動的に削除されます。ただし、未読のメールと保護されている受信メールは削除されません。必要なメールは保護することをおすすめします。
  - 送信メールの1件受信で送信BOXフォルダの空き容量がないときは、送信BOXフォルダの保護されていない最も古い送信メールに上書きされます。
  - データの取得が完了していない添付ファイルが存在する場合は、その添付ファイルは削除されて送信されます。
  - ｉアプリの起動指定、メール連動型ｉアプリの貼付情報が貼り付けられているメールは、貼り付けられているデータを削除して送信します。メールに添付されているデータのファイル制限が「あり」の場合、そのデータも削除されて送信されます。また、静止画の形式によっては削除されて送信されるものがあります。ただし、送信メールと保存メールの場合で、ケーブル接続で受信したデータ、microSDカードからコピーしたデータは、ファイル制限を「あり」に設定していても送信されます。
  - メール連動型ｉアプリ専用フォルダは転送できません。転送先には同名のユーザ作成フォルダとして登録されます。
  - 受信メール一覧画面や送信メール一覧画面で設定した「色分け」の設定は転送できません。
  - 赤外線通信の場合、2Mバイトを超えるメールは正しく送信できないことがあります。
- 定型文を受信したときに、自作の定型文がフォルダ3～5すべてに登録済みで、フォルダ1～2の固定定型文がお買い上げ時の状態のままのときは、フォルダ1～2に受信した定型文が上書きされます。

■［別表2］転送できるデータと受信データの保存場所

データ	1件受信	全件受信
静止画（画像）、メロディ	iモードフォルダの1番目に登録	送信元の静止画（画像）、メロディに置き換え（静止画（画像）全送信時にデコメ絵文字®も送信され、デコメ絵文字®も置き換え）
デコメ絵文字®	カテゴリ別に登録（カテゴリの指定がない場合は「お気に入り」に登録）	
動画（iモーション）、PDFデータ	iモードフォルダの1番目に登録	送信元の動画（iモーション）、PDFデータに置き換え
トルカ、トルカ（詳細）	トルカフォルダの1番目に登録	送信元のトルカに置き換え
電話帳、プロフィール	電話帳の「010」～「999」の空きメモリ番号の中で最小の番号に登録（すべて登録されているときは、「000」～「009」の空きメモリ番号の中で最小の番号に登録）	送信元の電話帳に置き換え（プロフィールのデータも送信され、プロフィールのデータ（電話番号を除く）も置き換え）
スケジュール	スケジュールの開始日時に従って登録	送信元のスケジュールに置き換え
受信メール、送信メール	受信BOX／送信BOXフォルダにメールの日付順に登録	送信元の受信BOX、送信BOXに置き換え
保存メール	保存BOXにメールの日付順に登録	送信元の保存BOXに置き換え
メモ	メモの1番目に登録	送信元のメモに置き換え
定型文	＜未登録＞の1番目に登録	送信元の定型文に置き換え
単語登録	単語登録の1番目に登録	送信元の単語登録に置き換え
Bookmark（iモードブラウザ、フルブラウザ）	Bookmarkフォルダの1番目に登録	送信元のBookmarkに置き換え
現在地通知先	現在地通知先リストの最後尾に登録	送信元の現在地通知先リストに置き換え
デコメアニメ®	デコメアニメの1番目に登録	送信元のデコメアニメ®に置き換え

認証パスワードについて

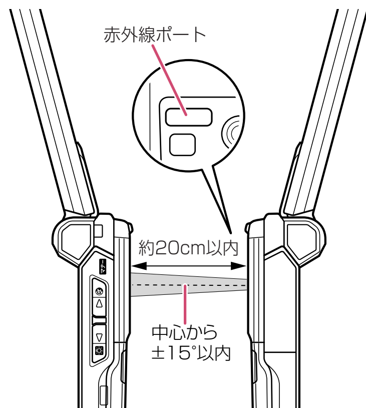
- 「全送信／全件受信」では、送信側と受信側の機器を正確に認識するために、認証パスワードを使用します。認証パスワードは、送信、受信をはじめる前にお好きな4桁の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ番号を入力します。

赤外線通信でデータを転送する

赤外線通信

赤外線通信でデータ転送するときは

- 赤外線ポートが平行に向き合うようにしてください。また、機器の間にものを置いたり、赤外線ポートをふさいだりしないでください。
- 赤外線の通信距離は約20cm以内でご利用ください。また、通信終了を通知するメッセージが表示されるまで動かさないでください。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。



赤外線通信でデータを送信する

赤外線送信

送信したいデータの一覧画面または詳細画面のサブメニューから送信します。

- 送信するデータがJPEG形式の画像の場合、高速赤外線通信（IrSS™送信）を選択できます。

<例：電話帳のデータを1件送信する場合>

1 電話帳詳細画面（P.94）▶MENU［サブメニュー］▶「赤外線送信」

■ データをまとめて送信する場合
▶「赤外線全送信」▶端末暗証番号を入力▶認証パスワードを入力
「認証パスワードについて」→P.378

■ IrSS™送信について
JPEG形式の画像の場合、画像一覧画面（P.332）のサブメニュー「IrSS」から高速赤外線通信（IrSS™送信）ができます。

2 相手側の機器を受信状態にする

3 赤外線ポートを相手側の機器の赤外線ポートに向ける▶「YES」

データの送信がはじまります。
送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

■ 送信中に中止する場合
▶📷［中止］

おしらせ

◆「IrSS」を選択したときは、相手側の機器が正常に受け取れない場合でも、送信側では正常に終了します。

赤外線通信でデータを受信する

赤外線受信

- 全受信をすると、受信したデータによりFOMA端末のデータは上書きされ、登録されていたデータは保護メール、電話帳やスケジュールのシークレットデータも含めてすべて削除されます。ただし、フレームやシークレットフォルダ内のシークレットデータは消去されません。全データの受信を行う前に、大切なデータが登録されていないことをお確かめください。
- データをまとめて転送すると、受信側ではデータの並び順が変わる場合があります。

<例：電話帳のデータを1件受信する場合>

1 MENU▶「便利ツール」▶「赤外線受信」

■ 機能をデスクトップに貼り付ける場合
▶MENU［サブメニュー］▶「デスクトップ貼付」▶「YES」

2 「受信」▶赤外線ポートを相手側の機器の赤外線ポートに向ける

■ データをまとめて受信する場合
▶「全件受信」▶端末暗証番号を入力▶認証パスワードを入力▶赤外線ポートを相手側の機器に向ける▶「YES」▶上書き確認画面が表示されたら「YES」
「認証パスワードについて」→P.378

3 相手側の機器からデータを受信

データの受信がはじまります。
受信が完了したら「YES」を押してデータを登録します。
受信後、約30秒間操作しないときは受信したデータが破棄されます。
データをまとめて受信した場合は、受信したデータがFOMA端末に登録されます。

■ 受信中に中止する場合
▶[カメラ]［中止］

おしらせ

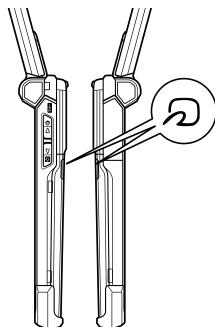
◆2in1のモードがデュアルモードの場合は、電話帳のデータを1件受信すると登録するモードを選択することができます。電話帳を全件受信したときは、送信元の設定のまま登録されます。

iC通信でデータを転送する

iC通信

iC通信でデータ転送するときは

- 送信側FOMA端末の[FeliCa]マークを受信側FOMA端末の[FeliCa]マークに重ね合わせます。
- 相手のFOMA端末によっては、データを送受信しにくい場合があります。その場合は、[FeliCa]マークどうしの間隔を近づけたり遠ざけたりするか、上下左右にずらしてください。
- 相手のFOMA端末によっては、[FeliCa]マークを近づけた際に、ディスプレイの表示が消えてしまうことがあります。その場合は、上下左右に少しずらすなどしてください。



iC通信でデータを送信する

iC送信

送信したいデータの一覧画面または詳細画面のサブメニューから送信します。
<例：電話帳のデータを1件送信する場合>

1 電話帳詳細画面（P.94）▶[MENU]［サブメニュー］▶「iC送信」※1

■ データをまとめて送信する場合
▶「iC全送信」※2▶端末暗証番号を入力▶認証パスワードを入力
「認証パスワードについて」→P.378

2 相手のFOMA端末と[FeliCa]マークを重ね合わせる▶「YES」

データの送信がはじまります。
送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

■ 送信中に中止する場合
▶[カメラ]［中止］

※1 Bookmarkでは「iC送信」▶「送信」、メロディでは「赤外線／iC送信」▶「iC送信」、メールでは「データ交換／管理」▶「iC送信」となります。
※2 Bookmarkでは「iC送信」▶「全送信」、メールでは「データ交換／管理」▶「iC全送信」となります。

iC通信でデータを受信する

iC受信

1 相手のFOMA端末と マークを重ね合わせる▶相手のFOMA端末からデータ送信の操作を行う

データの受信がはじまります。
受信が完了したら「YES」を押してデータを登録します。
受信後、約30秒間操作しないときは受信したデータが破棄されます。

■ データをまとめて受信する場合
▶端末暗証番号を入力▶認証パスワードを入力▶上書き確認画面が表示されたら「YES」
データの受信がはじまります。
受信したデータがFOMA端末に登録されます。
「認証パスワードについて」→P.378

■ 受信中に中止する場合
▶[カメラ]［中止］

おしらせ

◆2in1のモードがデュアルモードの場合は、電話帳のデータを1件受信すると登録するモードを選択することができます。電話帳を全件受信したときは、送信元の設定のまま登録されます。

Bluetooth接続でデータを転送する

Bluetooth通信

Bluetooth通信機能を搭載したほかのBluetooth機器との間で電話帳や受信メールなどのデータを転送します。

- 転送できるデータは、電話帳、スケジュール、メモ、メール、Bookmark、プロフィールです。これらのデータの送受信時の注意や送受信されるデータについて→P.375

Bluetooth接続でデータを送信する

Bluetooth送信

送信したいデータの一覧画面または詳細画面でサブメニューから送信します。
<例：電話帳のデータを1件送信する場合>

1 電話帳詳細画面（P.94）▶[MENU]［サブメニュー］▶「Bluetooth送信」

■ データをまとめて送信する場合
▶「Bluetooth全送信」

2 相手側の機器を受信状態にする

3 登録機器リスト画面（P.423）▶Bluetooth機器を選択

Bluetooth機器の登録や接続について→P.422

■ データをまとめて送信する場合
▶端末暗証番号を入力
「全件転送パスワード設定」（P.425）を「パスワードあり」に設定している場合は、端末暗証番号を入力後、全件転送用の認証パスワードを入力します。

4 「YES」

データの送信がはじまります。
送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

■ 送信中に中止する場合
▶[カメラ]［中止］

Bluetooth接続でデータを受信する

Bluetooth受信

1 [MENU]▶「便利ツール」▶「Bluetooth」▶「Bluetooth受信」▶「受信」

■ データをまとめて受信する場合
▶[MENU]▶「便利ツール」▶「Bluetooth」▶「Bluetooth受信」▶「全件受信」▶端末暗証番号を入力▶「YES」
- 「全件転送パスワード設定」（P.425）を「パスワードあり」に設定している場合は、端末暗証番号を入力後、全件転送用の認証パスワードを入力します。

2 相手のBluetooth機器からデータ送信▶「YES」

■ データをまとめて受信する場合
「全件転送パスワード設定」（P.425）を「パスワードなし」に設定しているとき、相手から認証パスワードの入力を求められた場合は、「YES」を選択後に全件転送用の認証パスワードを入力します。

3 「YES」▶「NO」

受信後、約30秒間操作しないときは受信したデータが破棄されます。

■ 続けてデータを受信する場合
▶「YES」▶「YES」

■ 受信中に中止する場合
▶[カメラ]［中止］

おしらせ

◆2in1のモードがデュアルモードの場合は、電話帳のデータを1件受信すると登録するモードを選択することができます。電話帳を全件受信したときは、送信元の設定のまま登録されます。

ケーブル接続によるデータ転送について

OBEX™通信

パソコンとFOMA端末をFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02（別売）で接続すると、電話帳や画像などの各種データのデータ転送が行えます。

- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 02を使ってデータ転送（OBEX™通信）を行うときには、ドコモケータイdatalink（P.471）、および付属のCD-ROM内の「FOMA通信設定ファイル」をインストールする必要があります。
- ドコモケータイdatalinkのインストール方法などの詳細については、同ソフトのダウンロードページをご覧ください。なお、データの転送方法の詳細については、同ソフトのヘルプをご覧ください。
- 「FOMA通信設定ファイル」のインストール方法、およびパソコンの動作環境については、「パソコン接続」、および付属のCD-ROM内の「パソコン接続マニュアル」（PDF形式）をご覧ください。
- データ転送の前に、「USBモード」を「通信モード」に設定しておく必要があります。

お願い

- FOMA端末とパソコンの接続が正しくできているか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データを転送できないだけでなく、データが失われることがあります。
- FOMA端末の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データ転送ができないだけでなく、データが失われることがあります。FOMA端末の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンからFOMA端末への全送信の途中で送信エラーが起こると、FOMA端末内の書き込み対象のデータがすべて消去されることがあります。全送信の前にケーブルの接続、FOMA端末の電池レベル、パソコンの電源の状態を確認してください。

電話帳の画像を転送しないように設定する

電話帳画像転送

赤外線通信機能／ｉC通信機能／Bluetooth通信機能、microSDカードへのコピー、データ転送（OBEX™通信）機能で電話帳のデータを送信するとき、電話帳に登録されている静止画を転送しないように設定します。

1 MENU ▶「電話機能」▶「電話帳」▶「電話帳画像転送」▶「しない」

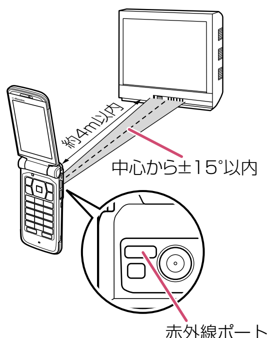
■ 転送する場合
▶「する」

赤外線リモコン機能を利用する

- リモコン機能を利用する場合は、ご使用になる機器に対応したソフトをダウンロードしてください（リモコンのボタン操作はソフトにより異なります）。
- お買い上げ時には「Gガイド番組表リモコン」が登録されています。→P.289
- 機器によってはリモコン操作ができない場合があります。
- セルフモード設定中は、赤外線リモコン機能を利用できません。

リモコン操作について

- FOMA端末の赤外線ポートを、テレビなどのリモコン受信部の正面に向けてリモコン操作をしてください。操作できる範囲は正面で約4mですが、周囲の明るさによって変わります。



PDFデータを表示する

マイドキュメント

データBOXの「マイドキュメント」フォルダにプリインストールされている「海外ご利用ガイド」のほかに、サイトからダウンロードして保存したPDFデータを、PDFビューアで表示できます。また、microSDカードに保存されているPDFデータを表示することもできます。

●サイトからのダウンロードについて→P.210

1 MENU▶「データBOX」▶「マイドキュメント」▶フォルダを選択

■ マイドキュメントの一覧画面



フォルダ一覧画面　PDFデータ一覧画面

左画面：サブメニュー→P.373
右画面：サブメニュー→P.383

■ microSDカードのデータを表示する場合
▶✉［microSD］

■ 部分的に取得したPDFデータを追加で取得する場合
- 「ページ単位で取得したPDFデータ（PDF、PDF）を取得する場合」→P.211
- 「一部のデータしか取得できなかったPDFデータ（PDF、PDF）を取得する場合」→P.211

2 PDFデータを選択



PDFデータ画面（サブメニュー→P.386）

■ パスワード入力画面が表示された場合
PDFデータに設定されているパスワードを入力してください。

おしらせ

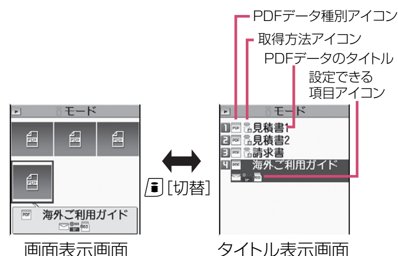
◆PDFデータによっては、表示に時間がかかることがあります。

◆PDFビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むPDFデータの場合、正しく表示されないことがあります。

◆ページ単位で部分的に取得したPDFデータを表示中に、まだ取得していないページを表示しようとすると、データの取得（ダウンロード）が行われます。残りページを一括でダウンロードすることもできます。→P.211

◆microSDカード内のPDFデータを表示中は、「SD」が「▤」に変わります。

PDFデータ一覧の見かた



■PDFデータ種別アイコン

アイコン	説明
PDF	すべてのページが取得されているPDFデータ 2Mバイトを超えるPDFデータはFOMA端末本体に保存することはできません。
PDF	ページ単位で部分的に取得したPDFデータ（データ転送不可）

アイコン	説明
PDF	一部のデータしか取得できなかった不完全なPDFデータ（データ転送不可）

：ファイル制限が設定されているPDFデータ（データ転送や、microSDカードへのコピー不可）

■取得方法アイコン

アイコン	説明
アイコンなし	お買い上げ時に登録されているPDFデータ
	サイトなどからダウンロードしたPDFデータ
EX	赤外線通信やｉC通信、microSDカード、パソコンなどから取得したPDFデータ

■設定できる項目アイコン

アイコン	説明
	メール添付可能なPDFデータ（2Mバイト以下）
Ir	赤外線送信とｉC送信が可能なPDFデータ
SD	microSDカードにコピー可能なPDFデータ

サブメニュー

❖PDFデーター覧画面（P.382）

❖ドキュメント一覧画面（P.384）

●選択したフォルダによって利用できる機能が異なるため、サブメニューに表示される項目が異なります。

タイトル編集…タイトルを編集します。

ドキュメント情報※1…PDFデータ／ドキュメントのファイル情報を表示します。

ｉモードメール添付…PDFデータ／ドキュメントを添付したｉモードメールを作成します。

赤外線送信※2※3…P.378

ｉC送信※2※3…P.379

microSDへコピー※2※3…P.366

フォルダ移動…「1件移動、選択移動、全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、PDFデータ／ドキュメントをほかのフォルダに移動します。

デスクトップ貼付※2※3…P.121

保存容量確認…保存容量（目安）を確認します。

ソート※2※3…指定した条件に従ってPDFデータを並び替えます。登録日付順／タイトル順／ファイルサイズ順／ファイル取得元順でソート（並べ替え）します。

削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

本体へコピー※2※4…P.367

コピー※4…「microSDカード内の別のフォルダにデータをコピーする」→P.367

※1 ドキュメント一覧画面では「ファイル情報」と表示されます。

※2 PDFデーター覧画面でのみ利用できます。

※3 microSDカードの一覧画面では利用できません。

※4 FOMA端末の一覧画面では利用できません。

おしらせ

<ソート>

◆「ファイル取得元順」は、以下の順にソートされます。

① サイトからダウンロードしたPDFデータ

② 赤外線通信やｉC通信、microSDカードから取得したPDFデータ

ドキュメントを表示する

ドキュメントビューア

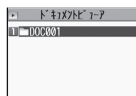
メールに添付されていたり、microSDカードに保存されているドキュメントをドキュメントビューアで表示します。

■表示できるドキュメントの種類

ドキュメントの種類	拡張子
Excel（Excel 97～Excel 2007）	xls、xlsx
Word（Word 97～Word 2007）	doc、docx
PowerPoint（PowerPoint 97～PowerPoint 2007）	ppt、pptx
TEXT	txt

1 MENU▶「データBOX」▶「ドキュメントビューア」▶フォルダを選択▶ドキュメントを選択

■ ドキュメントビューアの一覧／詳細画面



microSDフォルダ一覧画面（ドキュメント）



ドキュメント一覧画面



ドキュメント画面

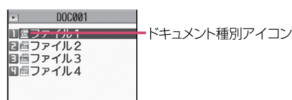
上段左画面：サブメニュー→P.373
上段右画面：サブメニュー→P.383
下段左画面：サブメニュー→P.386

おしらせ

◆ドキュメントによっては、表示に時間がかかることがあります。

◆ドキュメントビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むドキュメントの場合、正しく表示されないことがあります。

ドキュメント一覧の見かた

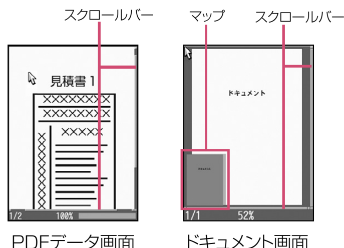


■ ドキュメント種別アイコン

アイコン	説明
doc xls ppt txt	表示可能なドキュメントの種類

PDFデータ画面／ドキュメント画面について

PDFデータ画面／ドキュメント画面には、画面の表示位置を確認するためのスクロールバーが表示されます。
また、ドキュメント画面ではマップ（ページ全体の縮小イメージ）が表示され、ページのどの部分が画面に表示されているのかを確認できます。



PDFデータ画面　ドキュメント画面

画面の操作について

表示倍率の変更など画面の表示変更は、サブメニューだけでなく、各種機能が割り当てられたダイヤルボタンを使って行います。

● スクロールのしかた

を押すとその方向にポインタが移動します。ポインタが画面の端近くまでくると、それにあわせて画面がスクロールします。

● PDFデータ画面／ドキュメント画面の便利なボタン

ボタン	説明
1	縮小表示
2	ページ全体を表示
3	拡大表示
4	前のページを表示
5※1	ページを右90°回転
6	次のページを表示
8※1	ページの横幅を画面の横幅にあわせて表示
0※1	ダイヤルボタンに割り当てられた操作説明を表示（終了するにはCLR）
#※1※2	スクロール方向を2方向、4方向に切り替え

※1 PDFデータ画面ではご利用になれません。
※2 WordおよびTEXTデータのときのみ利用できます。また文字列の検索中はご利用になれません。

● 文字列を検索する

1 PDFデータ画面（P.382）、ドキュメント画面（P.384）▶MENU［サブメニュー］▶「検索」▶文字列入力欄を選択▶検索する文字列を入力

一部記号など検索できない場合があります。

2 条件の□（チェックボックス）を選択

「完全一致」はスペースを含めて、完全に一致するものを検索します。「大文字小文字区別」は大文字と小文字を区別して検索します。

■ Excelを検索する場合
「行方向に検索」を選択すると行方向（横方向）に検索します。「行方向に検索」を選択しないと列方向（縦方向）に検索します。

3 ［検索］

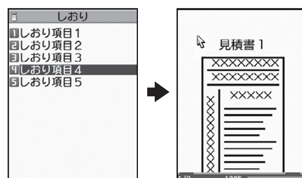
検索した文字列が見つかった場合、文字列を含むページが表示されます。
を押すとページの先頭に向かって同じ条件で検索できます。
を押すとページの後ろに向かって同じ条件で検索できます。

● しおりを使ってPDFデータを表示する

- PDFデータにあらかじめしおりが設定されている場合は、以下の操作で、しおりが設定されている箇所（ページ）に移動できます。

1 PDFデータ画面（P.382）▶MENU［サブメニュー］▶「しおり」▶「しおり表示」▶「しおり」▶表示したいしおりを選択

選択したしおりが設定されている箇所（ページ）が表示されます。
表示しているPDFデータにしおりが1つも設定されていない場合は、しおりがないことを通知するメッセージが表示されます。



さらに下にしおりのある項目で［次へ］を押すと、その下のしおりが表示されます。

●「iモードしおり」を使ってPDFデータを表示する

- iモードしおりは、見たいページ・位置へすばやくジャンプできるように、お客様の好きな位置にしおりを設定する機能です（1つのPDFデータにつき最大10件設定できます）。

1 PDFデータ画面（P.382）▶MENU［サブメニュー］▶「しおり」▶「しおり表示」▶「iモードしおり」▶表示したいiモードしおりを選択

選択したiモードしおりを設定したときの表示状態（倍率など）で、その箇所（ページ）が表示されます。

■ iモードしおりを追加する場合
PDFデータ画面（P.382）▶MENU［サブメニュー］▶「しおり」▶「iモードしおり追加」▶iモードしおりのタイトルを入力▶「OK」
現在の表示状態（表示しているページ、倍率など）がiモードしおりとして登録されます。

■ iモードしおりのタイトルを変更する場合
▶MENU［サブメニュー］▶「タイトル編集」▶タイトルを入力▶「OK」

■ iモードしおりを削除する場合
▶MENU［サブメニュー］▶「1件削除、選択削除、全削除」から選択

サブメニュー

❖PDFデータ画面（P.382）

❖ドキュメント画面（P.384）

●サイトやメールなどから閲覧した場合や、microSDカード内のデータを閲覧した場合など、利用できる機能が異なるため、サブメニューに表示される項目が異なります。

表示…以下の項目を設定します。
- **ズームイン、ズームアウト**…決まった倍率で縮小／拡大表示します。
- **倍率指定**…倍率を指定して表示します。
- **全画面表示**※1…表示中のページ全体が画面に収まる倍率で表示します。
- **全体表示**…すべてのページが画面に収まる倍率で表示します。
- **実際の大きさ**…ドキュメント作成時の倍率（通常は100%）で表示します。
- **幅にあわせる**…ページの横幅を画面の横幅にあわせて表示します。
- **表示を回転**…ページを回転する方向を「右90°回転、左90°回転、180°回転」から選択します。
- **ページレイアウト**※1…ページの表示スタイルを「単一ページ、見開きページ、連続ページ」から選択します。
- **リンク表示**※1…URL、電話番号、メールアドレスを選択するとリンク先にアクセスや電話発信およびｉモードメール作成ができます。
  - PDFデータ内にあるリンクを表示させた場合は画面のスクロールができません。CLRを押すと、通常のPDFデータ画面に戻ります。
- **表示情報設定**※1…表示倍率とページ番号、およびスクロールバーを表示するかどうかを設定します。
- **残り全てを取得**※1…「部分的に取得したPDFデータを追加で取得する」→P.211

ページ移動…表示するページを「前のページ、次のページ、指定のページ、最初のページ、最後のページ、」から選択します。「指定のページ」を選択したときは、表示するページ番号を入力します。
Excelの場合は、「シート移動」となります。

検索…「文字列を検索する」→P.385

保存…表示中のPDFデータ、ドキュメントを保存します。

画面切り出し※1…「ページを切り出す」→P.387

しおり※1…PDFデータのしおりを操作します。
- **しおり表示**…しおり、ｉモードしおりを表示します。
  - 「しおりを使って PDF データを表示する」→P.385
  - 「「ｉモードしおり」を使ってPDFデータを表示する」→P.385
- **ｉモードしおり追加**…ｉモードしおりを追加します。

マーク※1…PDFデータのマークを操作します。
- **マーク表示**…PDFデータのマーク一覧を表示します。マークを選択すると、マークされているページに移動します。
  一覧でマークを反転▶MENU［サブメニュー］▶「削除」で、マークを削除することができます。
- **マークの追加**…PDFデータの指定した位置にマークを追加します。追加した位置には、マークが表示されます。マークは最大10件設定できます。

プロパティ表示※1…PDFデータのプロパティ（タイトル、作成者、作成・更新日時など）を表示します。プロパティ表示を終了するにはCLRを押します。

ファイル情報表示…PDFデータ、ドキュメントのファイル名、種別、ファイルサイズ、保存日時、ファイル制限有無などを表示します。

コピー※1…表示中のページの文字をコピーします。→P.435

スライドショー※3…スライドショーモードでPowerPointファイルを表示します。

操作ガイド…ボタンに割り当てられた操作説明を表示します。ヘルプ表示を終了するにはCLRを押します。

表示設定※2…以下の項目を設定します。
- **ステータスバー設定**…表示倍率、ページ番号、スクロールモードを表示するかどうか設定します。
- **スクロールバー設定**…スクロールバーを表示するかどうか設定します。
- **マップ設定**…マップを表示するかどうか設定します。
- **スクロール設定**※4…スクロールを上下方向のみ（2Way）にするか、上下左右（4Way）にするかを設定します。

タブ操作※1…P.196

メール作成…PDFデータ、ドキュメントを添付したｉモードメールを作成します。

※1 PDFデータ画面でのみ利用できます。
※2 ドキュメント画面でのみ利用できます。
※3 PowerPointデータのときのみ利用できます。
※4 WordおよびTEXTデータのときのみ利用できます。

● ページを切り出す

PDFデータ画面の一部を切り出し、JPEG形式の画像として保存します。

1 切り出したいページを表示▶MENU［サブメニュー］▶「画面切り出し」▶「YES」▶保存するフォルダを選択

切り出したページが保存されます。

おしらせ

◆FOMA端末外への出力が禁止されているPDFデータから切り出した画像は、メール送信やmicroSDカードへのコピーなど、FOMA端末の外部に出力することはできません。

◆コピーが禁止されているPDFデータの場合は、画面の切り出しができない場合があります。

[Memo]